

経済と地域

～自分でみつける「豊かさ」と「幸せ」の基準～

NPO法人 地域再生機構

理事長 駒宮博男（村はずれの狂人）

村はずれの狂人＝村でのっぴきならない事件が起こった時のみ、呼ばれる

真の知識人で、かつては生息していたが、全て餓死したらしい

（『知識人の生態』（西部邁））

コロナ、ウクライナ、世界的気候変動・・・

食とエネルギーが危ない！！

今や、少しでも食とエネルギーの自給を考えるべきでは？

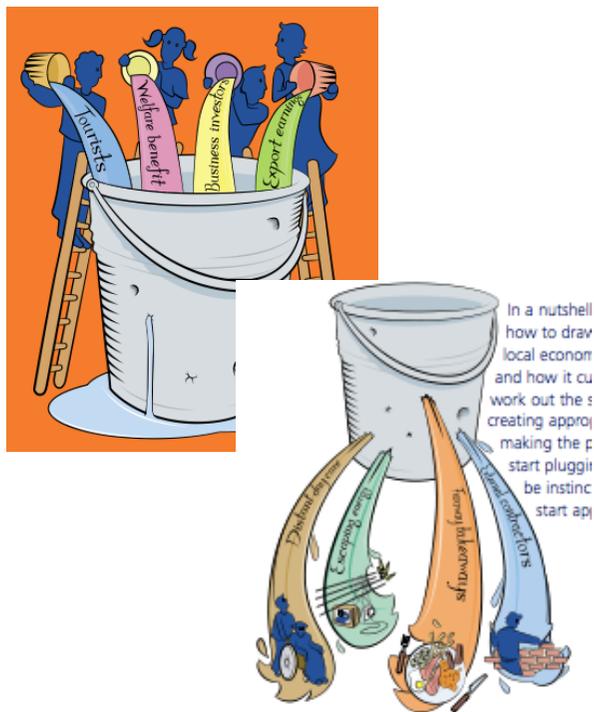
何が起こっても大丈夫な、安心安全な基本的生活を確保しよう！！

• • • 第1テーマ • • •

地域経済分析の手法

未だ根強い、“観光”と“企業誘致”

地域経済 = 「穴の空いたバケツ」



原画 (NEF)

※ イメージはよく分かるが、
数値化されていない！

地酒で乾杯
(真庭市長)



ここからは、
地域経済を論理化する方法

地域循環型経済とはどのようなものか

地域経済の“見える化”技術

(外部依存か、内部循環か)

- “LM3”を使った様々な経済主体の見える化
 - (1) 外部資本型（企業誘致型） VS 地域資源利用
 - (2) 外国産大豆の豆腐 VS 地域産大豆の豆腐
 - (3) 全国チェーンのファミレス VS 地産地消型農家レストラン
 - (4) 高齢者福祉施設 外部人材型 VS 内部人材型
- 総務省データ、“LM3”等を使った見える化
 - (1) 企業誘致に成功した事例
 - (2) 食・エネルギー・住居・車の地産地消事例
 - (ツェルマットのEV会社：従業員数名、年20～30台製造)

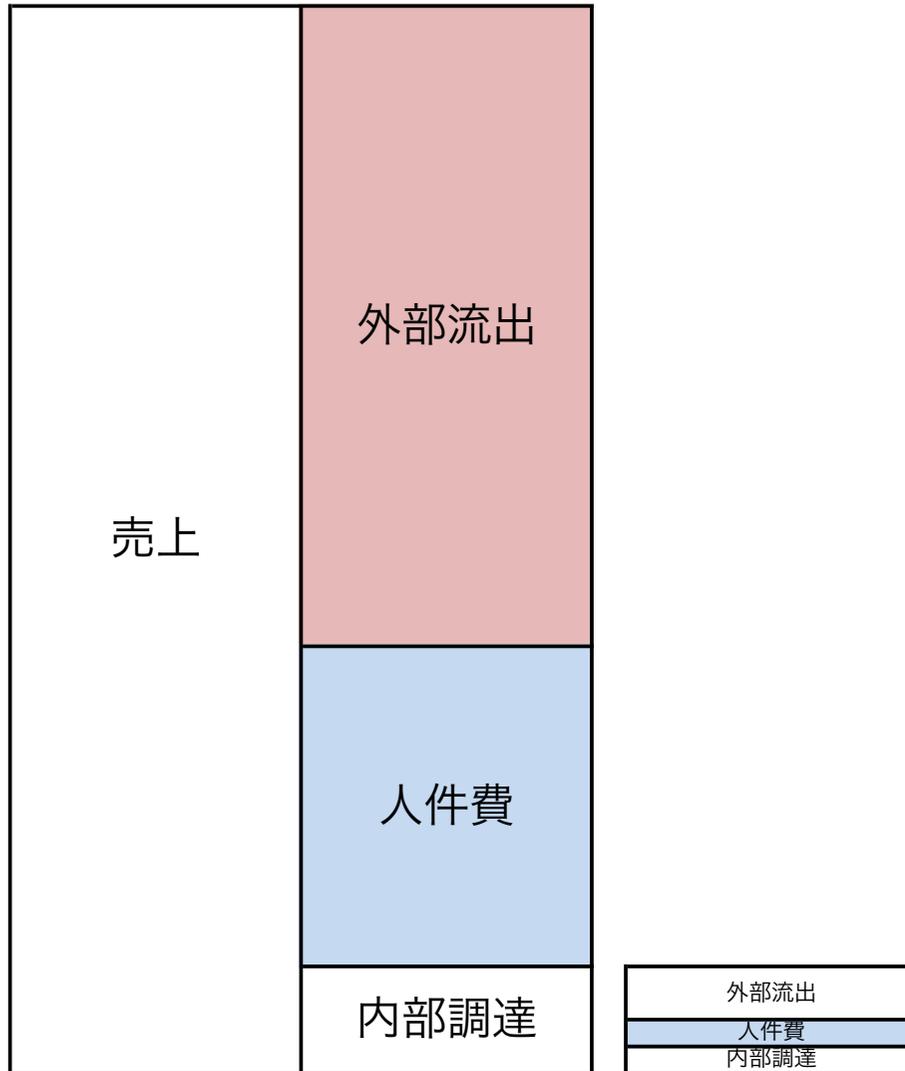
※“LM3” : Local Multiplier 3 (地域経済の指標)

“LM3”による、地域経済分析（1）

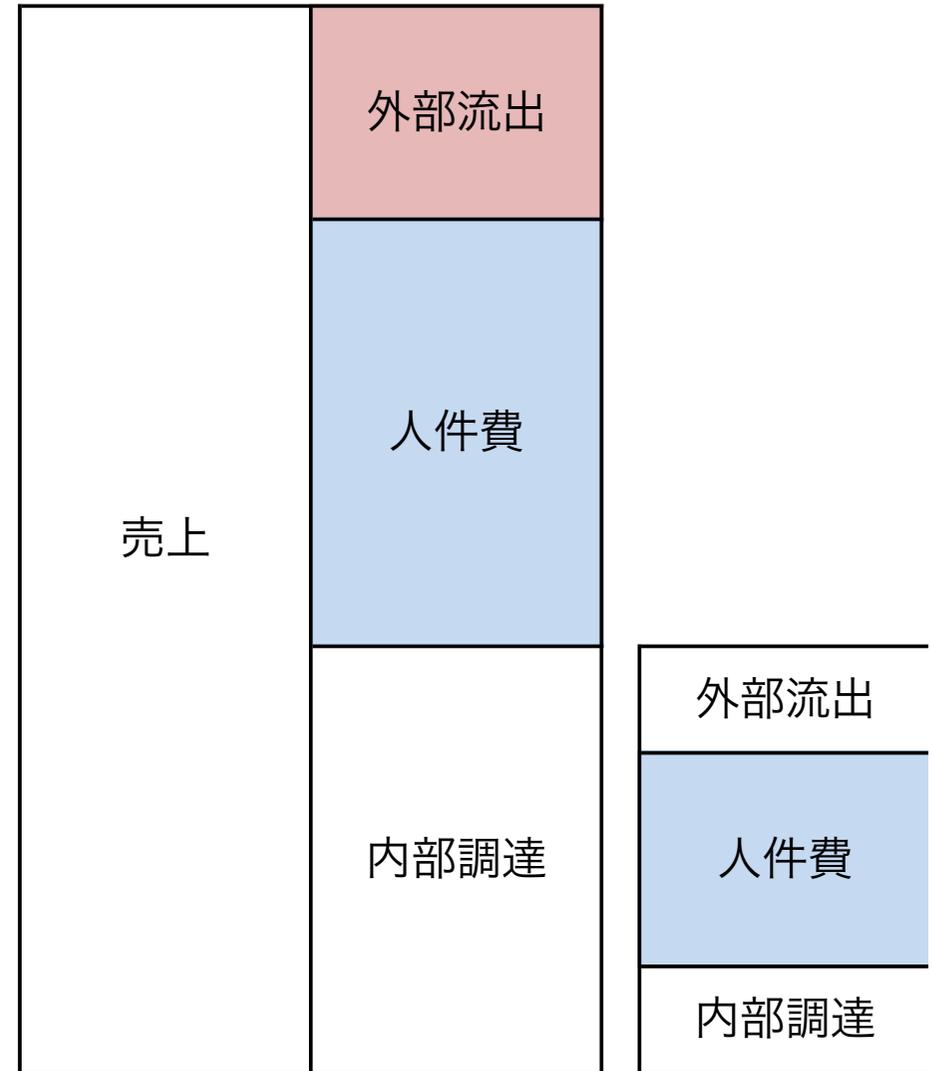
外部資本企業誘致の一般モデル

地域資源調達型企业

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40



地域内部人権比樹 32.5 %



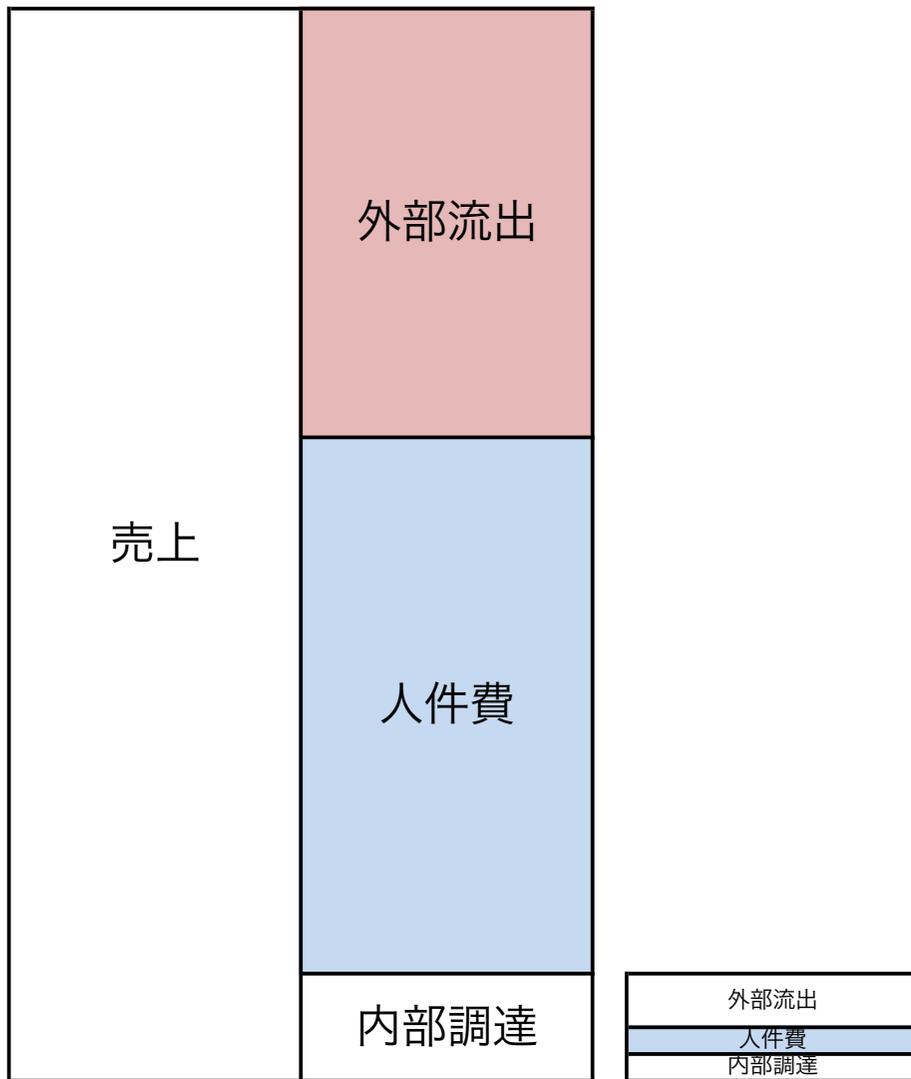
地域内部人権比樹 60.0 %

“LM3”による、地域経済分析（2）

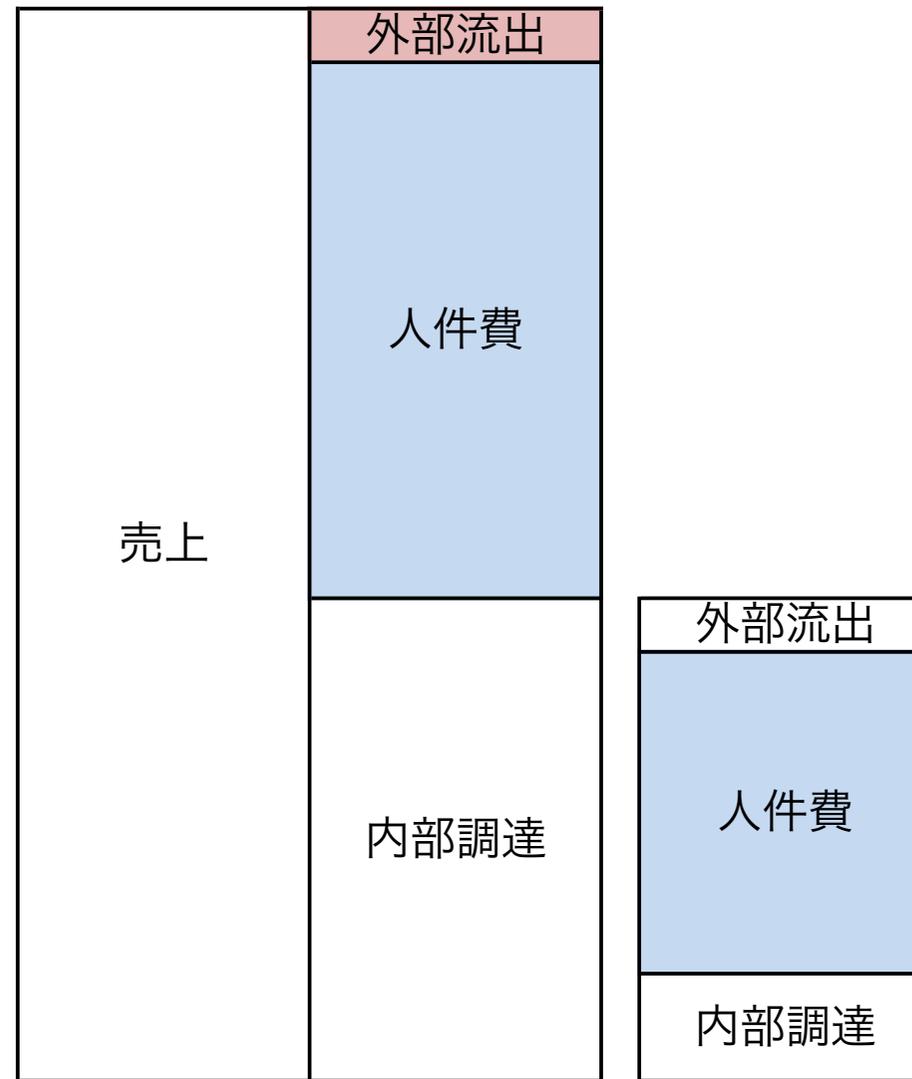
外国産大豆を使った豆腐屋

地元大豆を使った豆腐屋

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40



地域内部人権比樹 **52.5 %**



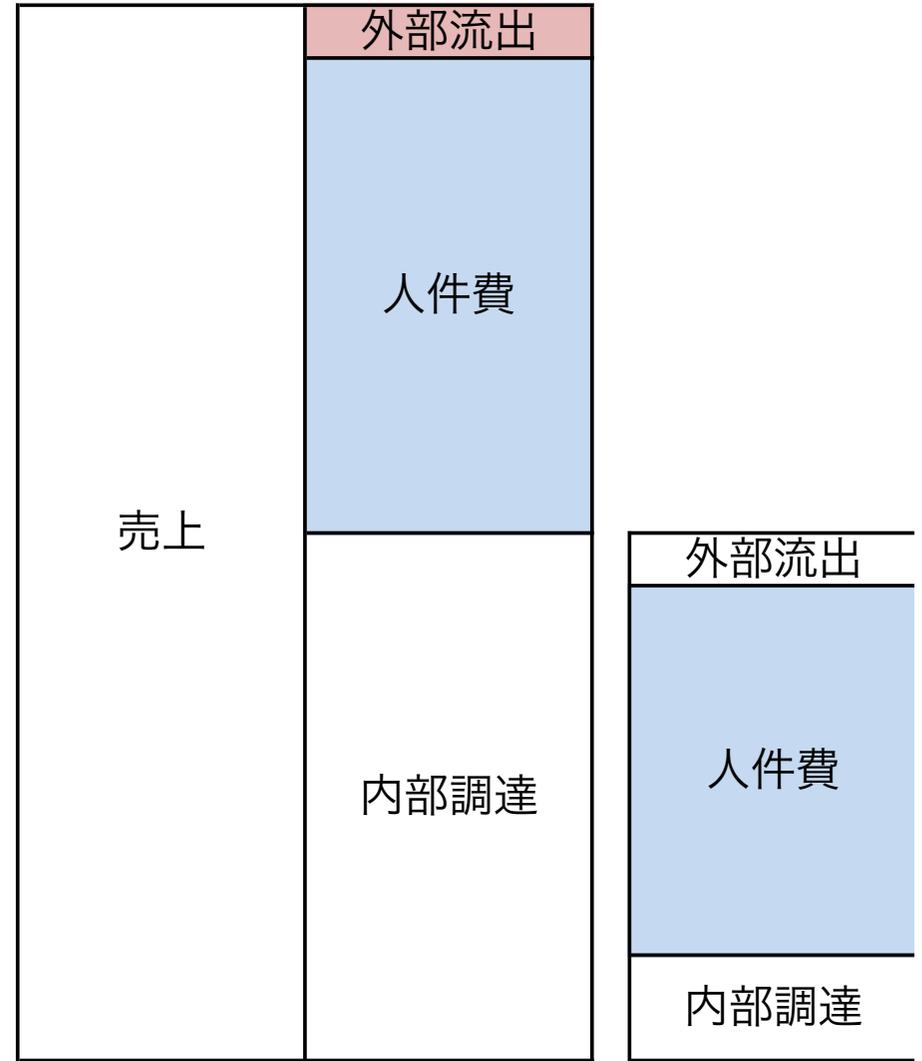
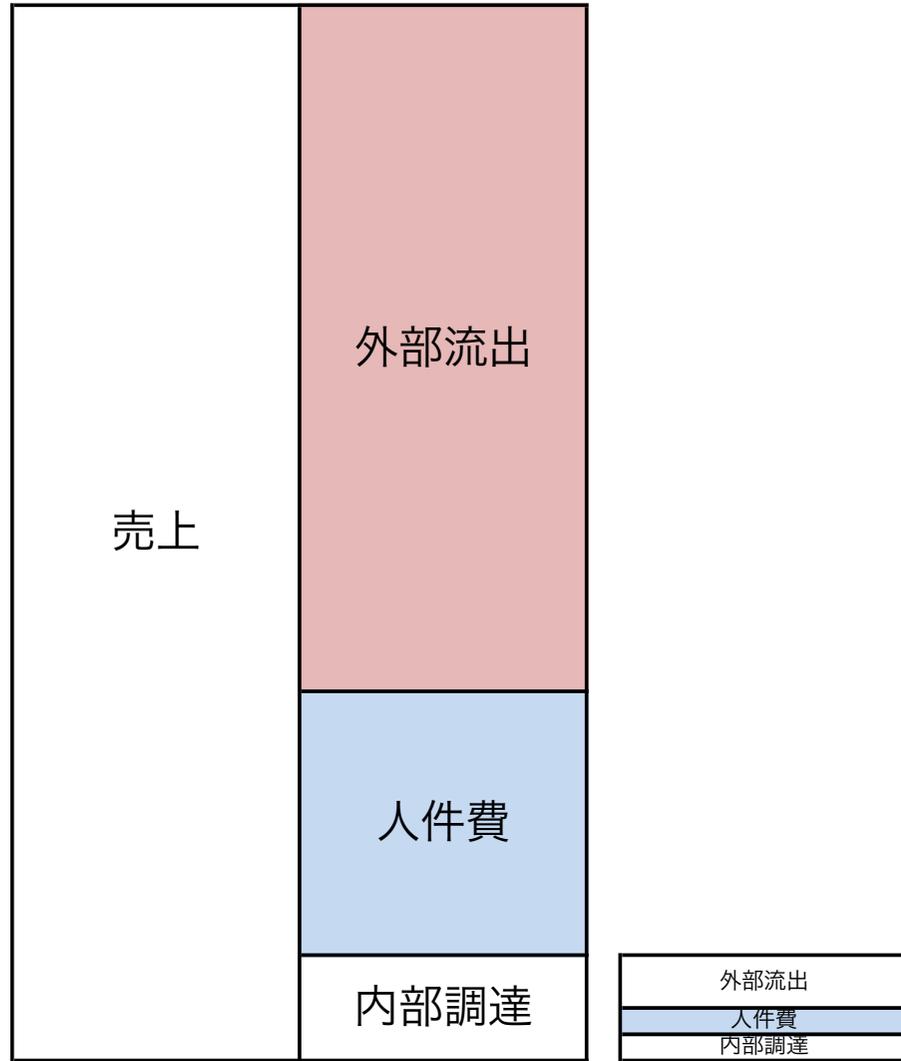
地域内部人権比樹 **80.0 %**

“LM3”による、地域経済分析（3）

外食チェーンのビジネスモデル

地産地消農家レストランのビジネスモデル

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40



地域内部人権比樹 27.5 %

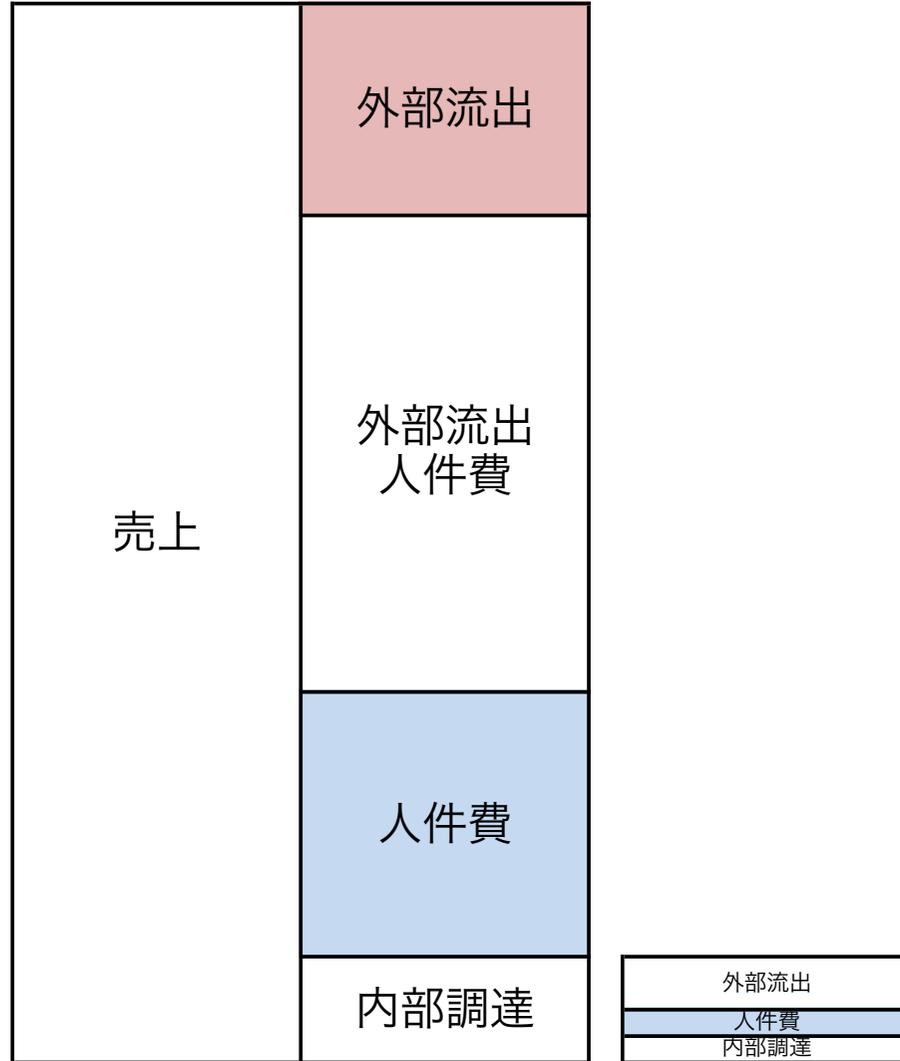
地域内部人権比樹 70.0 %

“LM3”による、地域経済分析（4）

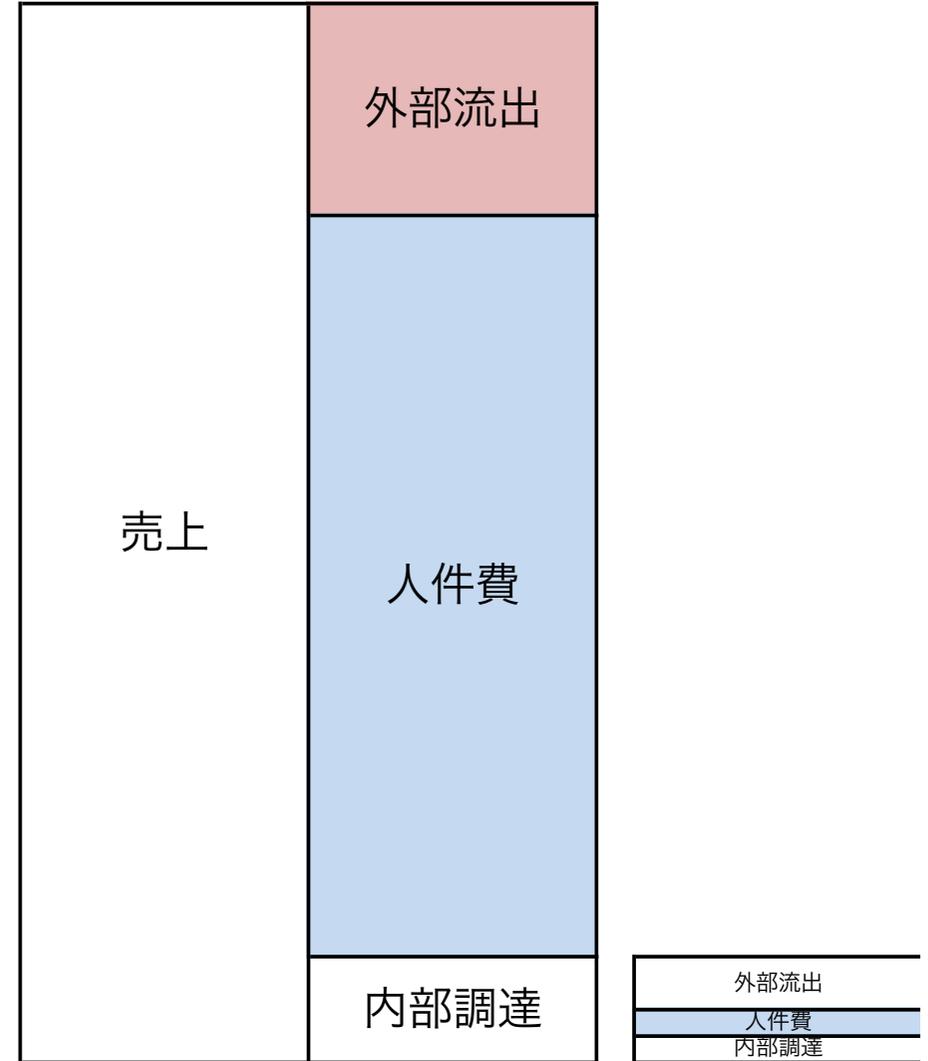
地域外人材中心の高齢者福祉施設

地域人材登用の高齢者福祉施設

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40



地域内部人権比樹 27.5 %



地域内部人権比樹 72.5 %

実際の地域でのシミュレーション

岡山県真庭市中和

人口：約700人

地域内産業一覧

	スタッフ数	公金投入額	付加価値付冊	地域主体消費
《公共サービス》				
中和小学校	10	100,000		
中和保育園	5	50,000		6,000
地域支所	1	10,000		
地域社協	3	20,000		
地域医療 湯原病院?)	1	20,000		10,000
中和浄化センター		20,000		
インフラ整備		10,000		
除雪		10,000		
その他		5,000		
郵便局	2		10,000	1,000
農協	2		10,000	1,000
ハッスルかーちゃん工房		1,000	4,000	500
《民間事業》				
津黒高原荘	10	12,000	20,000	1,000
あしたか	1.5	3,000	5,000	1,000
楽時屋	2		4,000	500
中和の隠れ家	1		1,500	
ばばらぎ農園	2	3,000	25,000	500
蒜山耕芸	2	3,000	5,000	500
専業農家	19	50,000	19,000	28,500
その他の地域内農業付冊	110	50,000	50,000	55,000
松井豆腐	1		2,000	400
森田酒店	1		5,000	10,000
中和土木	2	10,000	5,000	6,000
中谷自動車	1		5,000	10,000
中島産業GS	1		5,000	15,000
なかしま建設	2	10,000	5,000	6,000
石坂モーターズ	1		5,000	10,000
森田商店	2		5,000	15,000

★青色は地域内消費中心

推定売上額	売上内訳			内部調達内訳		
	外部流出	人件費	内部調達	外部流出	人件費	内部調達
150,000	100,000	4,000	1,000	500	300	200
200,000	50,000	90,000	10,000	7,000	2,000	1,000
5,000	500	3,500	500	100	300	100
72,000	50,000	15,000	7,000	3,000	2,000	2,000
10,000	2,000	5,000	3,000	500	2,000	500
5,400	500	4,000	900	100	700	100
30,000	10,000	10,000	10,000	5,000	4,000	1,000
10,000	5,000	4,000	1,000	100	800	100
150,000	45,000	100,000	5,000	3,000	1,000	1,000
55,000	5,000	40,000	5,000	100	300	100
3,000	200	2,400	400	100	200	100
10,000	5,000	4,000	1,000	500	300	200
10,000	5,000	4,000	1,000	500	300	200
15,000	9,000	5,000	1,000	500	200	100
15,000	9,000	5,000	1,000	500	300	200
10,000	5,000	4,000	1,000	500	300	200
15,000	9,000	5,000	1,000	500	300	200
round1	round2	round3				
775,400	315,200	308,900	50,800	23,000	15,600	7,500

地域産業の総売上中43.8%が、
地域外へ流出

“穴の空いたバケツ”の実体

地域住民の人件費（収入）の
71.3%は、地域外部から

外部流出合計（千円）	338,200
外部流出割合(%)	43.6

人件費合計（千円）	324,500
人件費比率(%)	41.8

	千円	比率%
地域家計収入	1,129,500	100.0
地域内人件費	324,500	28.7
年金	290,400	25.7
地域外発注人件費	514,600	45.6
外部依存人件費	303,000	71.3

【地域内産業一覧】

	スタッフ数	公金投入額	付加価値付加額	地域主体消費
《公共サービス》				
中和小学校	10	100,000		
中和保育園	5	50,000		6,000
地域支所	1	10,000		
地域社協	3	20,000		
地域医療 湯原病院(?)	1	20,000		10,000
中和浄化センター		20,000		
インフラ整備		10,000		
除雪		10,000		
その他		5,000		
郵便局	2		10,000	1,000
農協	2		10,000	1,000
ハッスルカーちゃん工房		1,000	4,000	500
《民間事業》				
津黒高原荘	10	12,000	20,000	1,000
あしたか	1.5	3,000	5,000	1,000
楽時屋	2		4,000	500
中和の隠れ家	1		1,500	
ぱぱらぎ農園	2	3,000	25,000	500
蒜山耕芸	2	3,000	5,000	500
専業農家	19	50,000	19,000	20,000
その他の地域内農業併用	110	50,000	50,000	50,000
松井豆腐	1		2,000	
森田酒店	1		5,000	
中和土木	2	10,000	5,000	
中谷自動車	1		5,000	
中島産業GS	1		5,000	15,000
なかしま建設	2	10,000	5,000	6,000
石坂モーターズ	1		5,000	10,000
森田商店	2		5,000	15,000

★青色は地域内消費中心

【人口データ】

人口	596	人
世帯数	251	世帯
就業人口 (重複)	574	人
15~64才	277	人
15才未満	77	人
15才以上学卒	11	人
65才以上	242	人
75才以上	131	人

★実質400人強?

★65才以上も就業?

★高齢化率 40.6%

【家計データ】

地域家計収入	1,129,500	千円)	450万円/世帯
年金収入	290,400	千円)	10万円/月 ←
年金以外収入	839,100	千円)	ほぼ外部から)
地域家計消費	1,004,000	千円)	400万円/世帯
可処分所得	803,200	千円)	
税 社会保障費	200,800	千円)	
消費税支払	64,256	千円)	

【地域内エネルギー・食料費】

エネルギー費	251,000	千円)
食料費	180,720	千円)

【地域内エネルギー・食料購入】

地域外での消費は、81.4% !!
 (「穴の空いたバケツ」の実体)



何を内部化出来るか??

• • • 第2テーマ • • •

地域経済活性化手法

企業誘致と地域自給率向上を例として

“LM3”による、地域経済シミュレーション（1）

人口3,000人の町に……

- ◆ 従業員100人（地域内20人雇用）の**企業誘致**に成功した場合……

単位)

人口	3,000	人	比(%)
高齢者)	900	人	0.3
(小中学併)	360	人	0.12
高校併)	90	人	0.03
大・専等)	120	人	0.04
就業可能)	1,530	人	0.51
世帯数	1,000	世帯	

従業員数100人の外部資本企業 単位) 比(%)

年商	2,000,000	千円	
<i>round 1</i>	2,000,000	千円	
外部流出	1,500,000	千円	0.75
人件費 (地域外)	320,000	千円	0.16
人件費 (地域内)	80,000	千円	0.04
内部調達	100,000	千円	0.05
<i>round 2</i>	80,000	千円	

単位) 比(%)

外部流出	40,000	千円	0.4
人件費	40,000	千円	0.4
内部調達	20,000	千円	0.2
<i>round 3</i>	40,000	千円	

家計収入			
公金)	1,500,000	千円	0.3
年金)	1,000,000	千円	0.2
民間)	2,500,000	千円	0.5
合計)	5,000,000	千円	

単位)

発併総合人件費	120,000	千円
地域内民間人件費 樹	4.8	%
対家計収入 樹	2.4	%

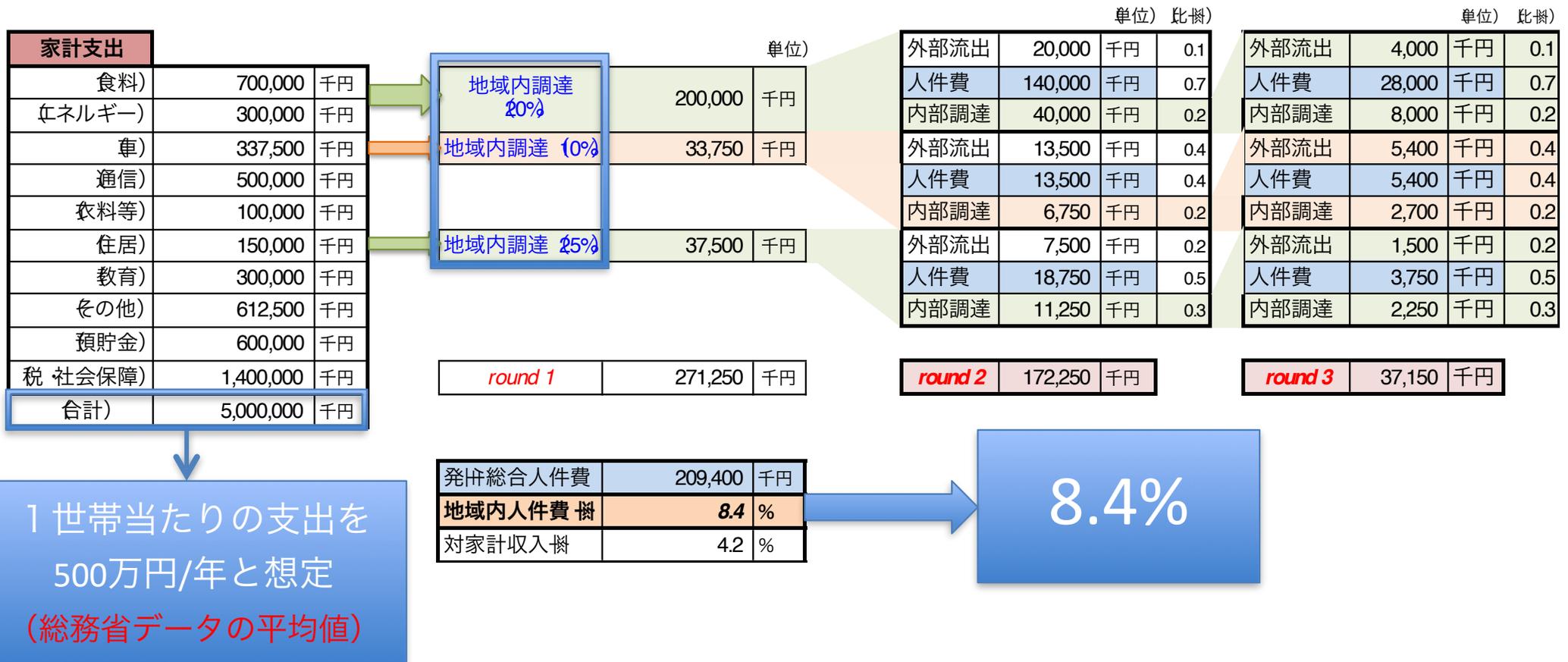
4.8%

我が家の近くの工業団地にM電機が！

しかし、CAD/CAM技術者が地域にいないため、地域外から雇用

“LM3”による、地域経済シミュレーション（2）

- ◆ 食、エネルギー、車、住居等を**地産地消**した場合……



大体わかりましたか？

しかし、ここまでの分析は、「貨幣経済」を前提にしたもの

「食と農」でお話ししたように、「自給経済」は、「貨幣経済」に入らない！

「自給」「贈与」「交換」を入れた、新しい経済学が絶対に必要です！
これが、「買うから作る」の本当の意味！！

これもくり返しになりますが、
私と同レベルの（素人百姓レベル）食の自給でも、年間50万円！
これを、日本の1/5の世帯（1,000万世帯）が行えば、GDP換算で50兆円！！！！
（日本の食糧生産が生み出すGDP=49兆円（売り上げは90兆円）！！！！）

エネルギーを自給すれば、恐らく食料の倍（100万円/年・世帯）

• • • 第3テーマ（補） • • •

江戸の経済を少しだけ

— 江戸再考の視点 —

果たして、日本は近代化で幸せになったのか？

近代西欧文明が描く、歴史的進歩主義、勝利者史観がすでに崩れ去ろうとしている今、持続可能だった江戸時代の研究は、にわかに脚光を浴びている。

ここでは、

江戸の生活データを紹介します！

・ ・ ・ 経済から見る江戸の生活レベル ・ ・ ・

江戸庶民の生活 その1 (大工)

(若夫婦+子どもひとり、4畳半二間)

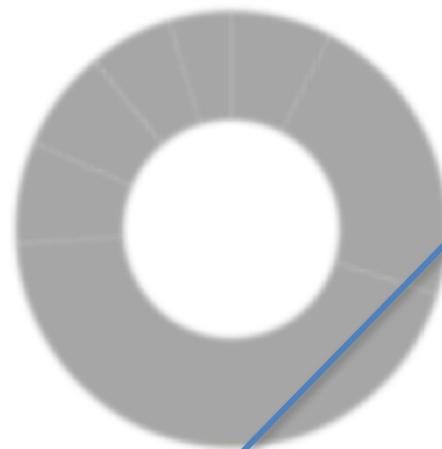
年収はちょっと低いけど、長屋の四畳半二間で幸せそう??

大工年収 約260万円)



年額 万円)

大工家計支出 約250万円)



店賃 (たな賃)

米代

塩、味噌、醤油、油、薪炭

道具、家具

衣服

付き合い

余剰

食費、エネルギー費で家計の2/3以上?

江戸庶民の生活 その2 (農民)

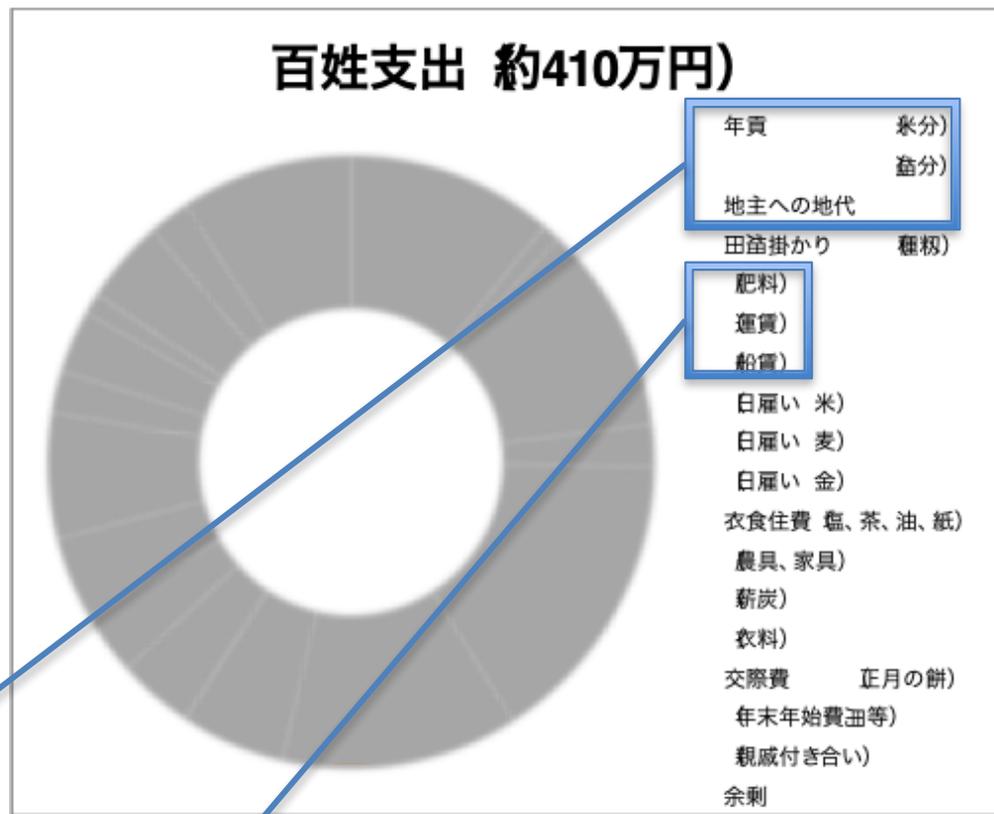
(夫婦+子ども一人、田1町歩+畑5反)

年貢と地代が高いけど、大工よりは多い年収。大根で稼いでいる！！



この農家は大根で稼いでいる
(モデルは練馬の農民?)

支出の約1/4は年貢と小作料



肥料代、運送費がかなり高い

江戸庶民の生活 その3 (下級武士)

(夫婦+子ども一人、下男下女一人ずつ)

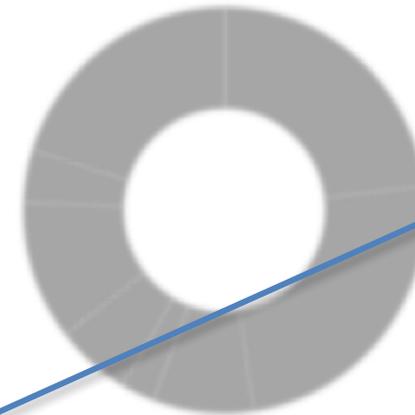
侍は大変だ～！下級武士でも、下男下女雇って、多くは借金まみれ！

下級武士年収 約370万円)



禄高
5人扶持

下級武士家計支出 約300万円)



毎月の支出
主食
下細
下女
着服入用
交際費
その他
余剰

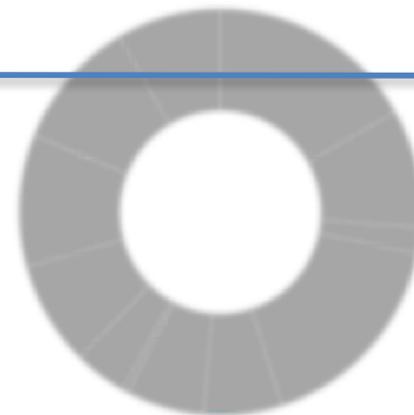
著しい男尊女卑？
下女はインターン？

エネルギー費

収入構造は、禄高+人数割の手当

※ 表面上余剰はあるが、多くの下級武士は借金まみれ？

毎月の支出 万円)



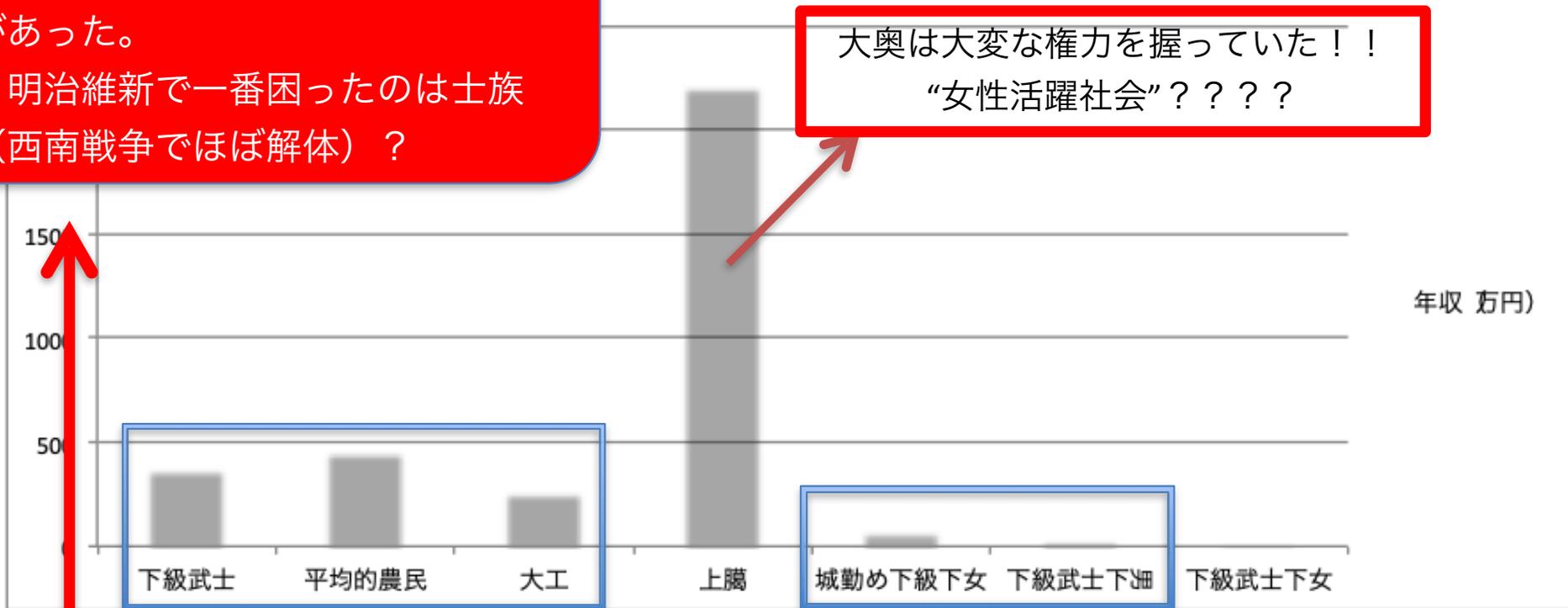
薪)
(炭)
(蠟燭)
(野菜)
(味噌)
(醤油)
(油)
(神仏入用)

士農工商とはいうが、結構平等

(“士”なき今は、“商工農”の格差社会！)

- ・このような社会では、マルクスの言う“階級闘争”は有り得ない平等感があった。
- ・明治維新で一番困ったのは士族(西南戦争でほぼ解体)？

時代身分別年収比較 (万円)



士農工商といえども、下級武士の生活レベルは決して高くない
⇒ “階級”と生活レベルの相関無し

城詰め下級下女は、下級武士下男より生活はレベル高い

江戸の物価（1） 見れば見るほど興味深い！

円 1両 = 10万円

浮世絵	800
新刊本	7,500
四郎 (枚もの)	100
四郎 幕末)	750
見せ替	600
歌舞伎・芝居 棧敷席)	273,333
歌舞伎・芝居 切落席)	58,333
歌舞伎・芝居 仕間席)	25,000
歌舞伎・芝居 (幕立見)	400
風呂屋 大人)	200
風呂屋 小人)	150
風呂屋 幼児)	100
駕籠 日本橋～吉原 約5km)	5,000
飛脚普通便 江戸～大阪 約25日)	750
飛脚急便 江戸～大阪 約2～3日)	3,100
宿泊代 (泊2食)	6,200
下道旅費 江戸～京 125里 = 500km)	125,000
木綿半地	15,000
股引	15,000
足袋	4,500
草鞋 わらじ)	376
下駄 並)	1,250
扇傘	5,000
蛇の目傘	20,000
西日	1,000
治庵大根	376
鯨 握り鯨1貫 = 大きき鯨在の4倍位?)	200
鯨 (匹)	5,000
鰻飯	5,000
初鯉	130,000
鱒 (0匹)	1,250

豆腐 細在の4丁分?)	1,250
豆腐田楽	50
納豆	100
蜆 (じみ)	250
このしろ	76
ゆで卵	500
蕎麦 うどん	400
天婦羅蕎麦	800
烙烙 ほろく = おこしのようなもの?)	300
長命寺の桜餅	100
大福餅	100
蒸羊羹	1,750
串団子	100
心太 ところてん 1杯)	1,750
啤酒	200
冷や水	100
米 (升)	2,500
関東醤油 (升)	1,500
下り醤油 (升)	2,500
黒砂糖 (斤 = 600g)	3,000
里芋 (升 = 1.5kg)	900
菜種油 (1合 = 180ml)	1,000
魚油 (1合 = 180ml)	500
居酒屋の酒 (1合)	750
上酒 (升)	6,250
酒 (升)	3,126
下酒 (升)	2,000
煙草	200
百目蠟燭 約100匁)	5,000
蠟燭 (匁掛)	450
歯磨き粉 約1ヶ月分)	226

紅 (匁 = 金1匁 = 約20塗分)	750
江戸の水 化粧水大箱)	3,750
鉄漿水 かねみず = お歯黒)	26
床屋 髪結い、散髪)	700
按摩	1,250
避妊薬 (期日丸 (わいたちがん) 1回分)	3,100
富籤 宝くじ 1枚)	50,000
浅草紙 (100枚)	2,500
塵紙 ちり紙)	176
算盤	3,000
手拭 8尺)	2,926
上扇子	900
中扇子	450
長屋の家賃 8尺2間の一間 = 6間?)	15,000
大工の手間賃 日当)	10,000
野菜売りの稼ぎ (日)	5,000
寺子屋の月謝	12,500
吉原 女夫の挙げ代)	152,000
遊の親の薬代の為に娘が吉原へ	5,000,000
夫の窮地を救う為に妻が吉原へ	8,000,000
不倫の示談金	750,000
富籤当たり籤金	100,000,000

・江戸の物価は今の物価とあまり変わらない？

・繊維だけは高い！

・米、一部加工品、砂糖も高い

江戸の物価（2）

	千円 : 1両 = 10万円)
馬	2,500
一般的な日本刀の値段	2,500
幕府収入 (代吉宗期)	292,424,242
大奥の諸経費	20,000,000
上臈御年寄 (じょうろう=大奥最高位年寄)	22,150
御末 (おすえ=下級の侍女年収)	710
大奥の賄賂 (上臈御年寄)	100,000
参勤交代費 (金治~戸 2,000人、12泊)	300,000
地ならし費 (事前調整 加賀~戸)	125,000
長次郎 造 茶碗 鉢開」落札値	120,000
長次郎 造 茶碗 東陽坊」落札値	50,000
数寄者 絲十右衛門 お茶入	500,000
小袖45点+染め替14反 (623年)	13,113
小袖+反替等340点	250,000
京の難波屋九郎左衛門 大名貸金	16,818,182
越後屋 (三越) 売上額 (日)	15,000
魚河岸 (築地) の総売上額 (日)	100,000

吉宗期の幕府予算は、約2,900億円

年収2,200万円の大奥は賄賂が1億円！

加賀藩の参勤交代は準備含め4.25億円

大名は商家から借金！（170億円！！）

越後屋の1日売上1,500万円（1Fなので）、魚河岸の売上は、1日1億円！

※ 江戸末期になると、幕府、諸藩とも商人に金を借り、首が回らなかった！！！！

どうでした？

江戸時代の生活と**現在の生活**、

どこが違いましたか？

車、家電、通信、高度医療・・・はなかったけど、
それなりに**豊かな生活**だったと思いませんか？

もしかしたら、
現在よりも物質的平等感が高く、
庶民の自由は確保され、
民主主義のレベルが高く、
どの階層も**階層ごとのモラル**を持っていた、
そんな社会だったかも知れません。

※ **中央政府（幕府）、地方政府（諸藩）の財政状況も今とよく似ている???**

(参考) 「地域自治＝民主的自治」の変遷、

公益事業	江戸時代		明治以降～現在	
	江戸等	地方	公共	民間
住民票	寺（宗門改帳）		役場・役所	
徴税	庄屋？	庄屋	税務署等	自治会等
学校	寺小屋・藩校・私塾		公立学校	私立学校
消防	火消し	(なし?)	消防署	消防団
警察	岡っ引き	(なし?)	警察署	自警団
医療	療養所	薬師	公立病院	私立病院
福祉	地域社会		行政・社協	民間組織
公共工事	商人	商人・藩	行政 (⇒コンサル・土建屋)	
祭礼	地域住民			
農業インフラ	コモンズ (公共財の管理)		行政管理	個人管理
運輸輸送	北前船・中馬・籠		公的交通	民間交通
郵便・通信	飛脚		郵政・通信・IT	
上水道	藩？ (河川から)	集落 (河川・山水)	上水道	水道組合
下水道	金肥	肥	下水道	合併浄化

ほぼ民間



多くは行政へ、儲かるものは民間へ

江戸の話から分かることはたくさんある！

多くの人々（＝農民）は、基本的に自由！！

→ 生活（生産活動）は、ほぼ自己決定で！

→ 年貢は高い（五公五民、四公六民）??

現在の「国民負担率」は、44%!!!

民主主義のレベルもかなり高かった！？

→ コモンズ（公共財を公共で管理）

→ 「補完性の原則」が成立していた社会

→ 「村社会」は、自治の基本

もちろん悪い点もあったが・・・

国単位では、自治、民主主義は不成立かも??

江戸時代に戻ることはできません！

しかし、豊富な自己決定の場面、自治があったことは確か！

皆さんの多くが抱えている「違和感」は、
あまりに自己決定の場面が少ないことでは？

我々日本人には、自治・コモンズの血が流れています。

これを、もう一度蘇らせましょう！！

第4テーマ

Leads大学の分析を紹介します

(西欧近代は世界を破壊した?)

“ドーナッツ”から、豊かさを問いたただす！

(University of Leedsの研究から)

・ ・ ・ after COVT-19に関する政策提言 ・ ・ ・

・ ・ ・ 大元は、『ドーナッツ経済学』（ケイト・ワラース） ・ ・ ・

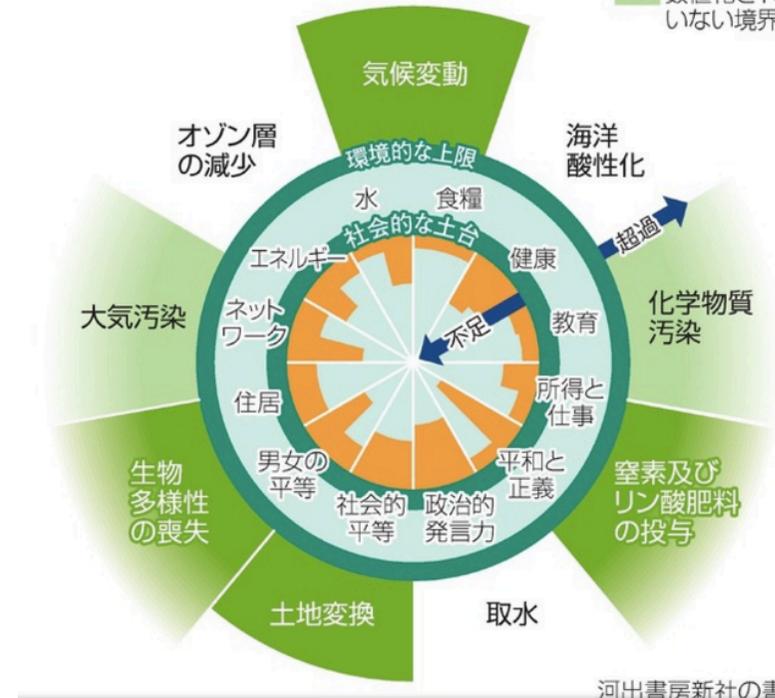
『ドーナツツ経済学』（ケイト・ワラース）とは

ドーナツ経済学の概念図

■ 境文字を表示する
■ 数値化されていない境界線



NHKのサイトより



河出書房新社の書籍

朝日新聞のサイトより



NHKのサイトより

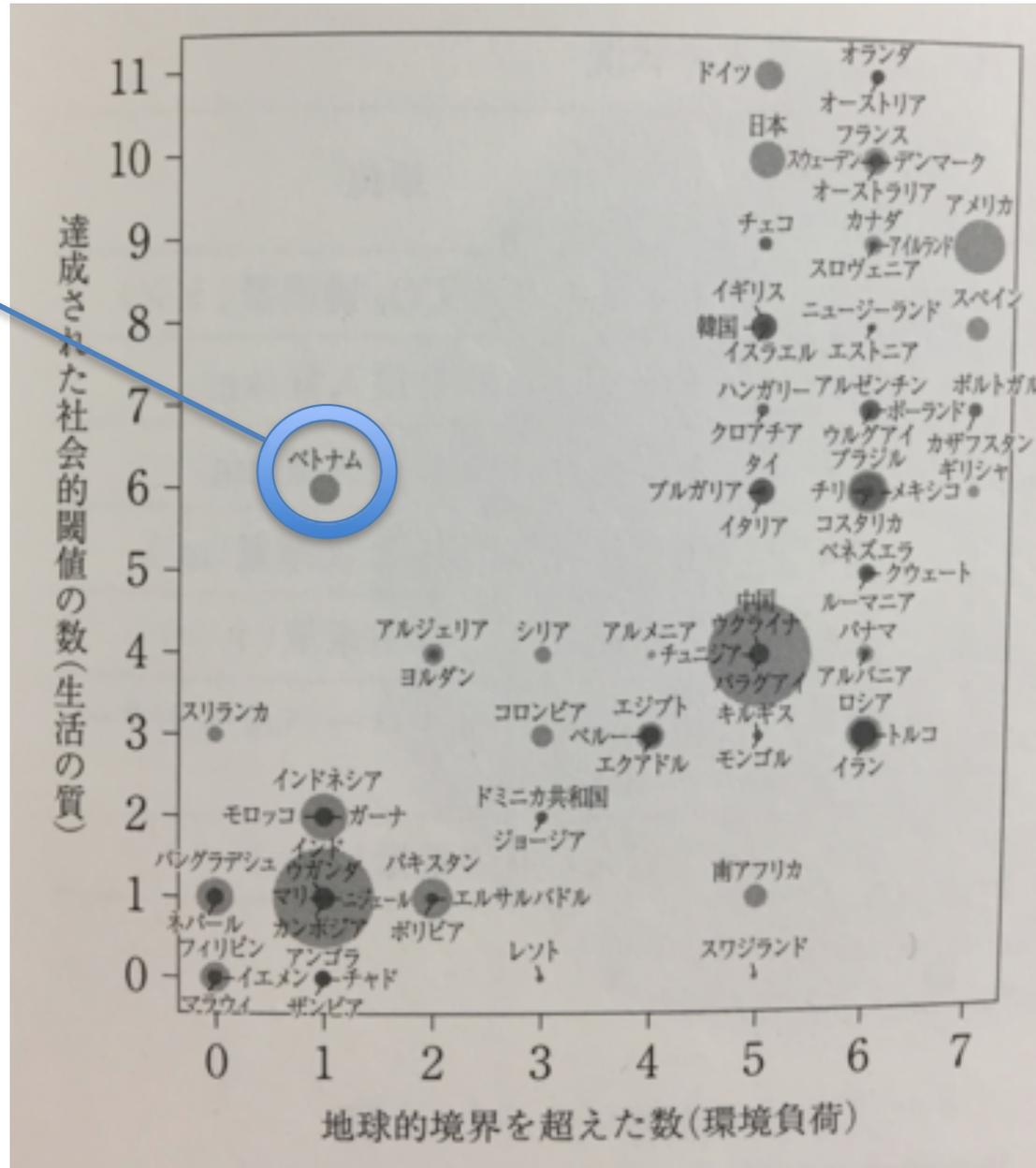
Leeds大学は、何をやったか

- ケイト・ワラースのドーナッツ経済を少々改変し、世界各国の状況を分析
 - ワラース自身、“地球規模”ではなく、“地域規模”の状況把握の必要性を説いている
- ただし、Leeds大学の目的は、英国政府に対する政策提言
 - このスライドでは、この部分は言及しない

資源の浪費と国の豊かさ

(University of Leedsの分析結果を基に (『人新生の資本論』 (齊藤浩平) より))

ベトナムだけ
外れている



環境因子と社会因子の境界条件

Biophysical Indicator	United Kingdom	Sri Lanka	Per Capita Boundary	Unit
CO2 Emissions	12.1	1.1	1.6	tonnes CO2 per year
Phosphorus	5.2	0.1	0.9	kilograms P per year
Nitrogen	72.9	1.9	8.9	kilograms N per year
Blue Water	240	405	574	cubic metres H2O per year
eHANPP	2.4	1.5	2.6	tonnes C per year
Ecological Footprint	4.2	1.2	1.7	global hectares (gha) per year
Material Footprint	24.3	3.2	7.2	tonnes per year

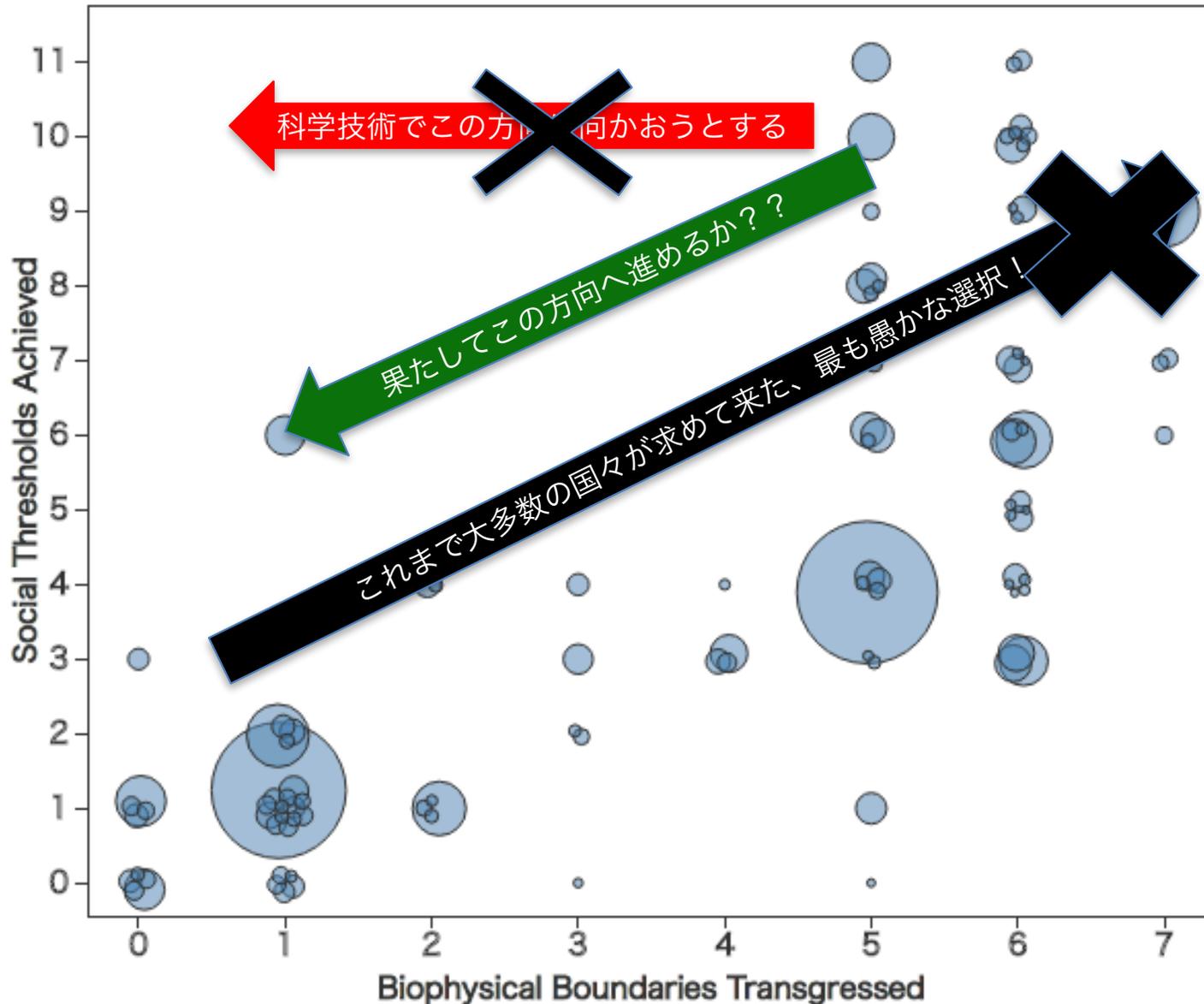
Social Indicator	United Kingdom	Sri Lanka	Threshold	Unit
Life Satisfaction	6.9	4.2	6.5	[0-10] Cantril scale
Healthy Life Expect.	71	64	65	years of healthy life
Nutrition	3414	2488	2700	kilocalories per capita per day
Sanitation	100	91.1	95	% with access to improved sanitation
Income	100	98.3	95	% who earn above \$1.90 per day
Access to Energy	100	88.7	95	% with access to electricity
Education	92.8	99.1	95	% enrolment in secondary school
Social Support	94.9	84.2	90	% with friends or family they can depend on
Democratic Quality	0.8	-0.6	0.8	Democratic Quality Index
Equality	65.2	58.5	70	[0-100] Scale -> (1 - Gini Index) * 100
Employment	92.2	95.8	94	% of labour force employed

(出典) goodlife.leeds.ac.uk

Biophysical Boundaries Transgressed versus Social Thresholds Achieved by Nation

Prevent overlapping points

Show country labels

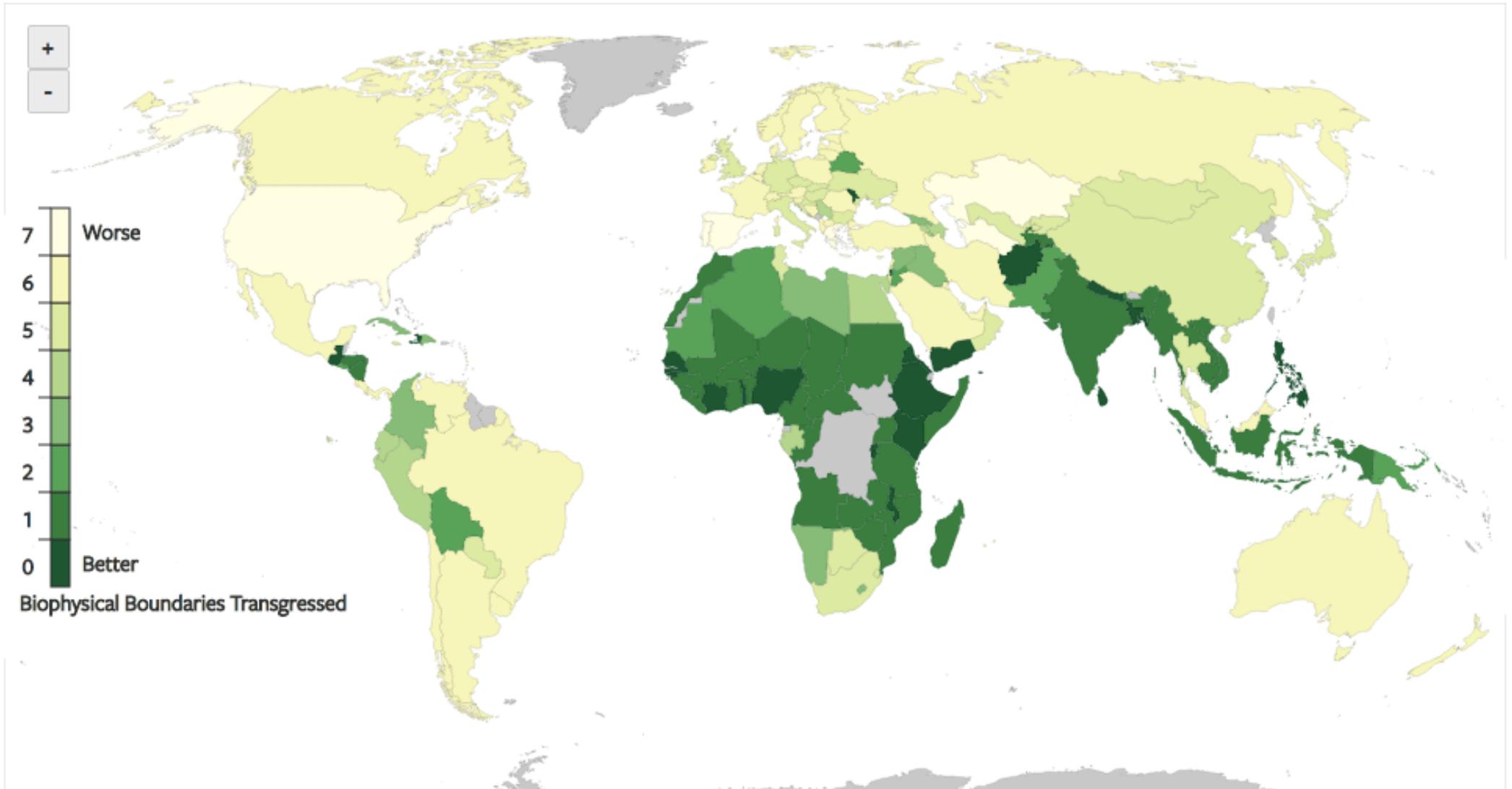


Swaziland
Sweden
Switzerland
Syrian Arab Republic
Tajikistan
Tanzania
Thailand
Timor-Leste
Togo
Trinidad and Tobago
Tunisia
Turkey
Turkmenistan
Uganda
Ukraine
United Arab Emirates

(出典) goodlife.leeds.ac.uk

BIOPHYSICAL

SOCIAL



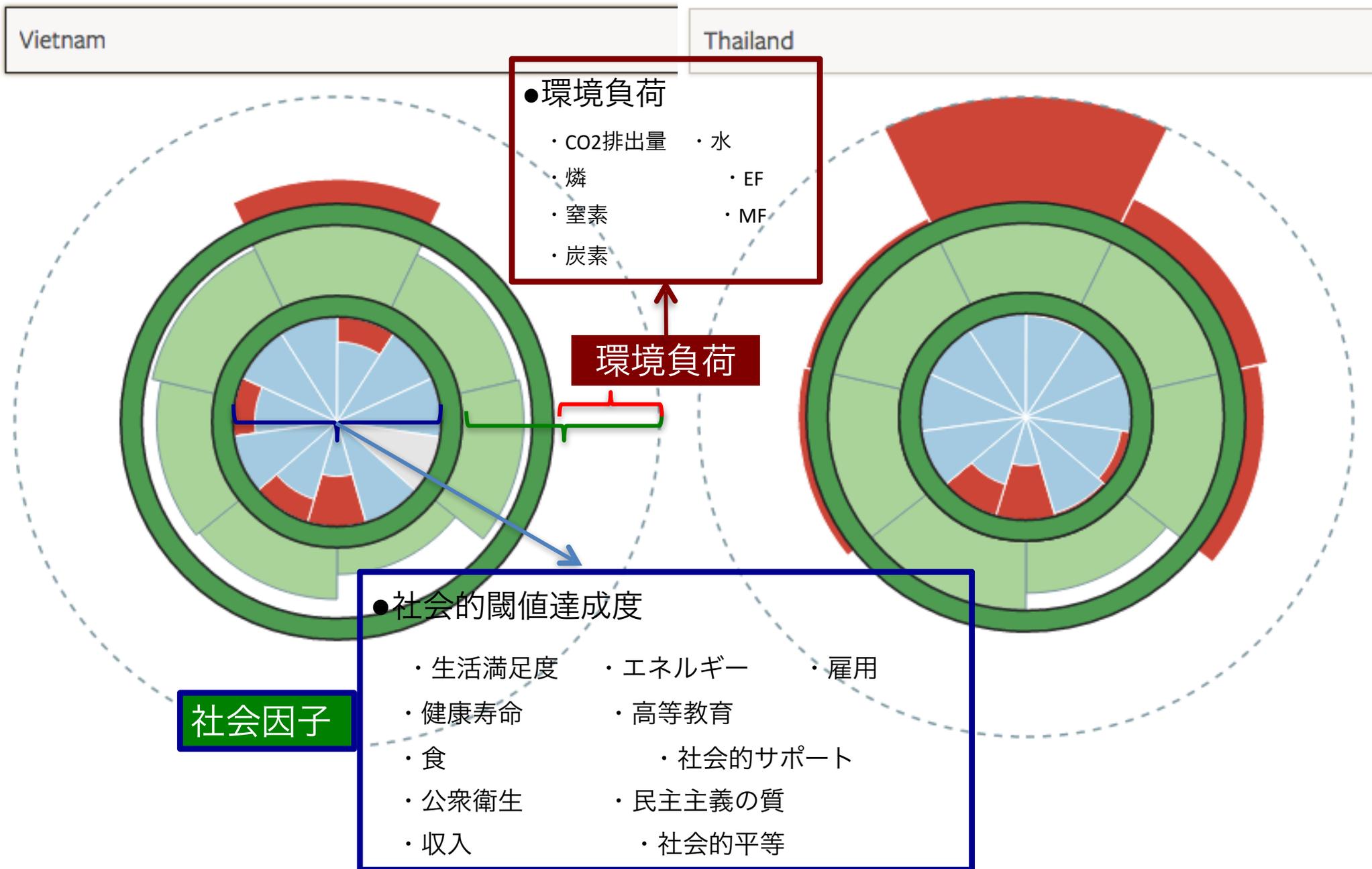
(出典) goodlife.leeds.ac.uk

BIOPHYSICAL

SOCIAL



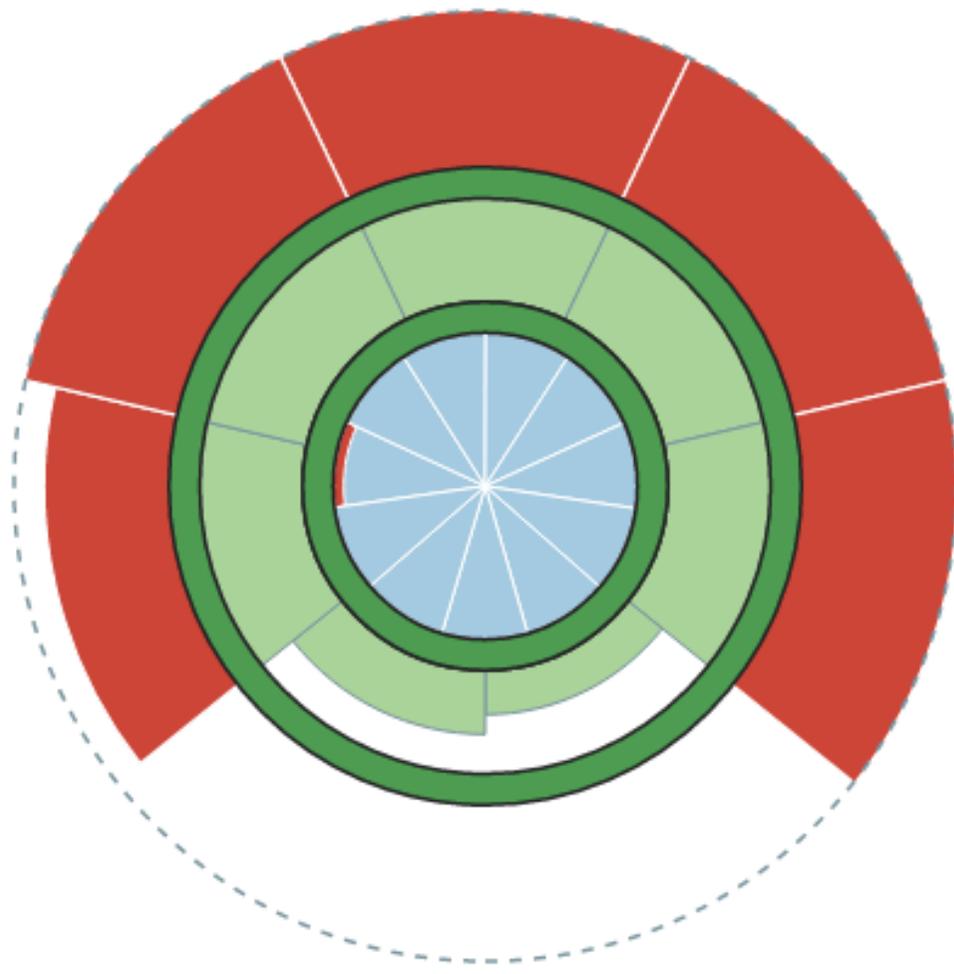
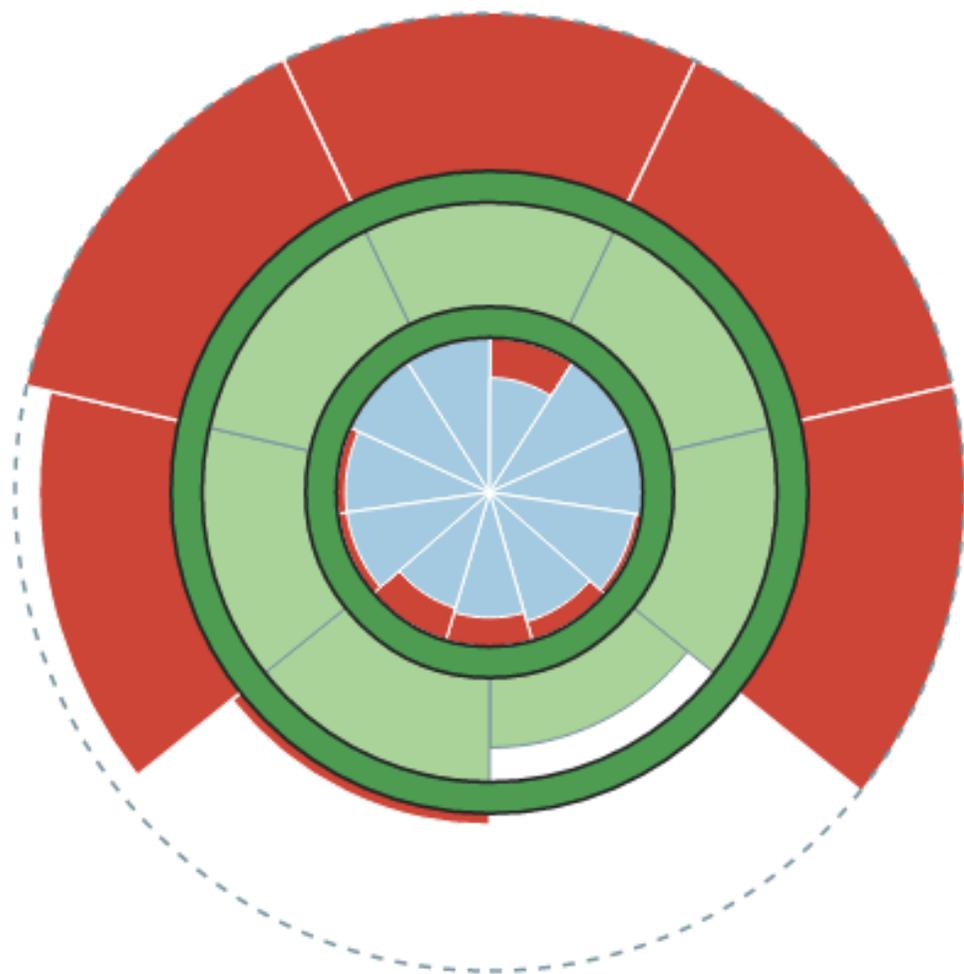
各国の状況を見ると・・・（ましな例）



各国の状況を見ると・・・（先進国群）

G20

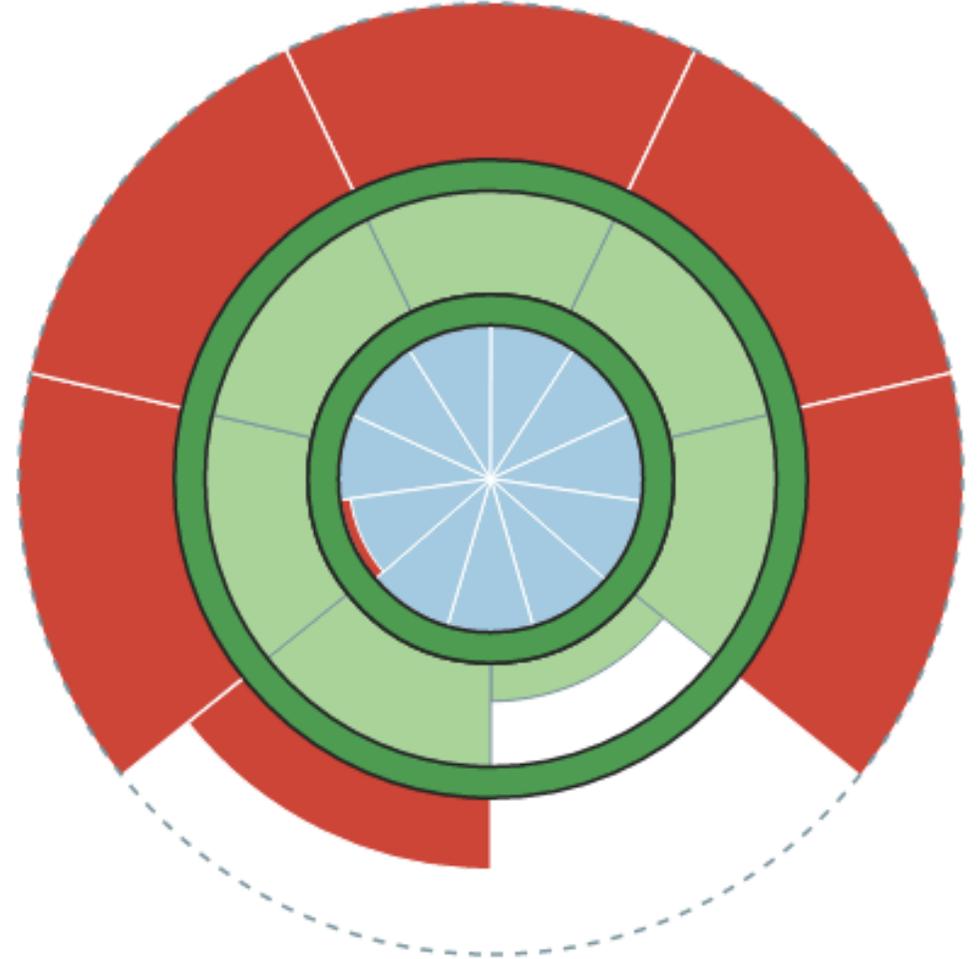
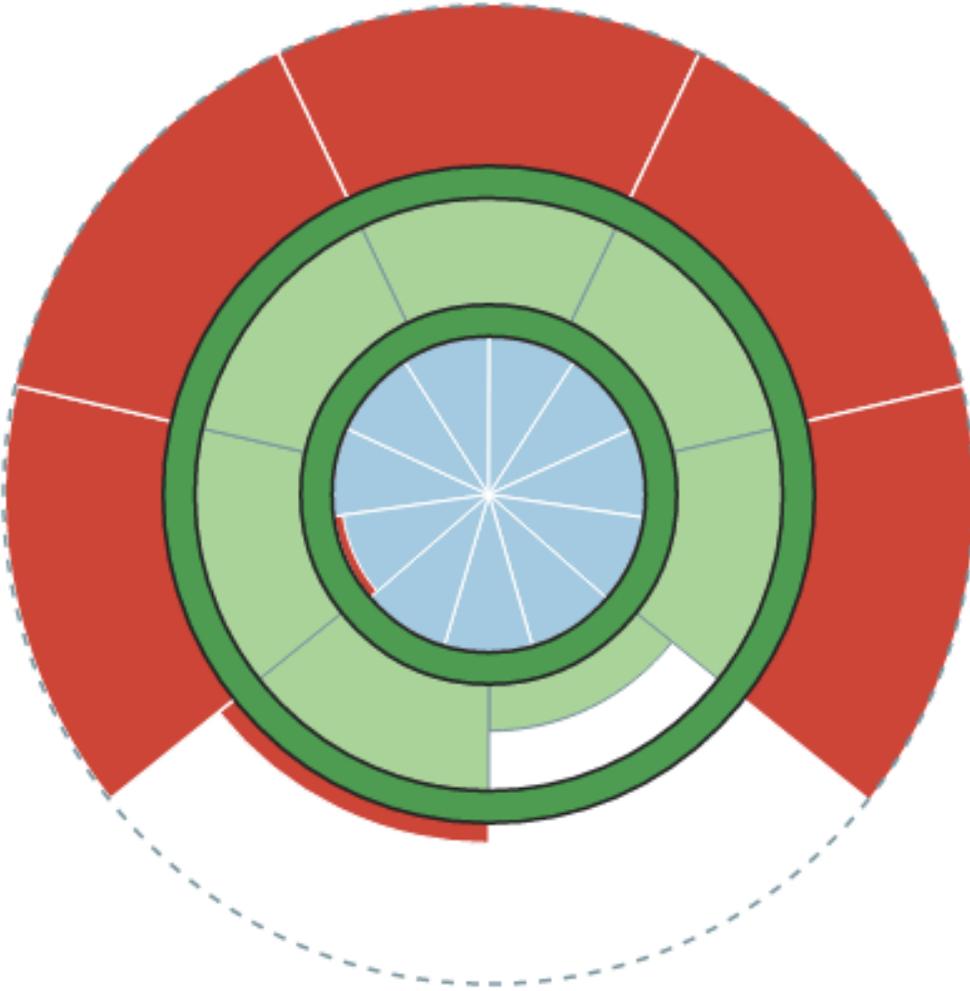
Japan



各国の状況を見ると・・・（幸福度の高い国）

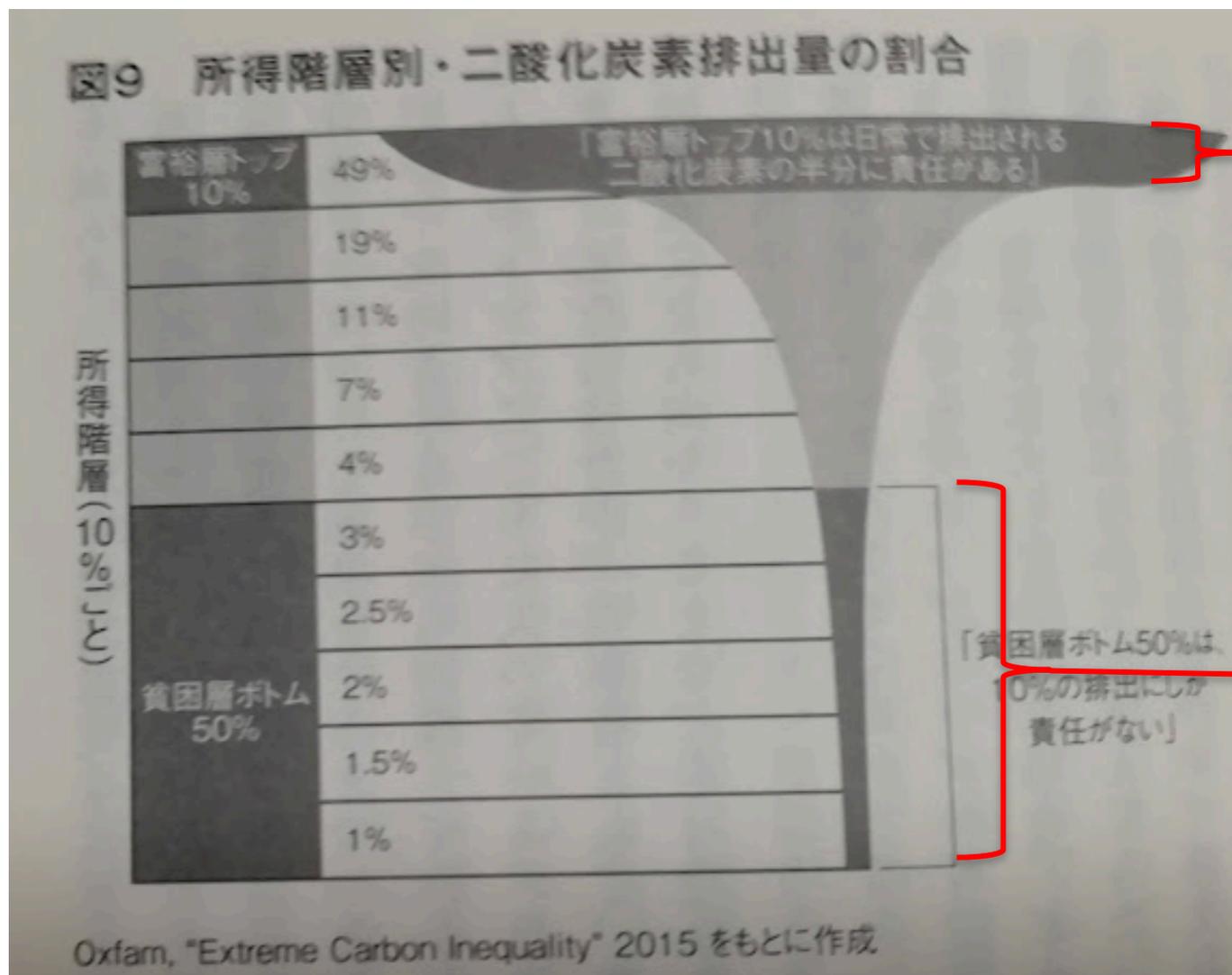
Denmark

Finland



(参考) 2015年の所得階層別CO2排出量

(『人新生の「資本論」』 (斎藤幸平) より)



富裕層トップ10%は、50%の責任がある！

最早、富裕層・先進国群の生活レベルを下げるしかない？
これ以上の成長は無理？

貧困層ボトム50%は、10%の責任しかない

これらのデータから分かること

- 今日のいわゆる“豊かさ”は、持続不能！！
 - 西欧近代がもたらした“豊かさ”を、根本的に問いたただすべき！
 - ⇒500年前から始まったグローバリゼーションを問いたただす
 - ⇒西欧近代そのものを問いたただす
 - 現状の先進国群の豊かさを持続させるのはほぼ不可能（技術では太刀打ち出来ないのでは?!）
 - ⇒新たな技術に頼るのではなく、抜本的な社会改造が必要
- やり方によっては持続的な豊かさが追求出来そうな少数国
 - ベトナム：現状で最も持続可能に近い状態
 - タイ：エネルギー問題を解決すればOKか？

これまで近代が求めて来たのではない、
新たな豊かさ・幸せを考え出さないと、無理！！

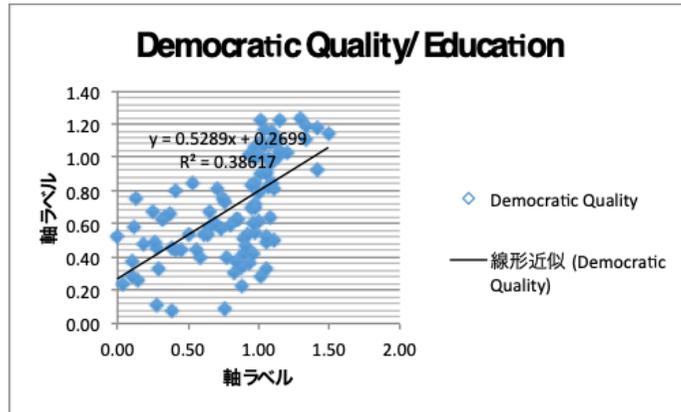
ここからは、独自の分析 (公表されている生データから)

- リーズ大学が公表している各国のエクセルデータを使用し、**社会的因子と環境因子等の相関分析**を行った。
- 各要素の欠落している国は排除し、残った99カ国のデータを使用
(元データは、151カ国)
- 社会的因子からは、**教育の高さ・民主主義の質・社会の平等性**を選択
- 環境因子からは、人口一人当たりの**CO2排出量・Ecological Footprint・Material Footprint**の3要素を選択

結論 : 民主主義、平等な社会、教育は、環境を破壊する??

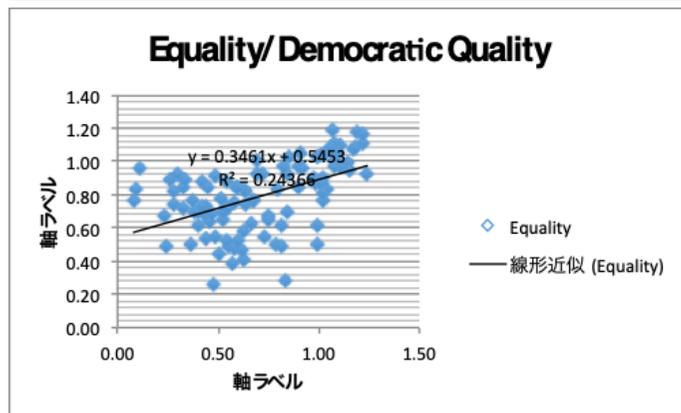
代表的な社会因子・環境因子の相関分析

(その1 : 社会因子間)



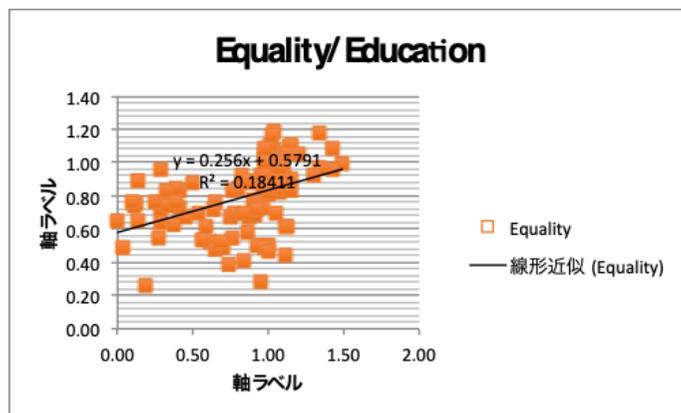
民主主義の質 : 教育の高さ

教育により民主主義の質が高くなるということか？



平等 : 民主主義の質

民主主義の質が高まると、社会の平等性は高まる？



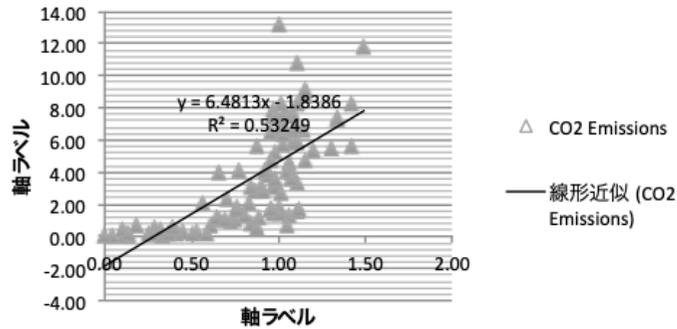
平等 : 教育の高さ

高い教育は、社会を平等にする？ (相関は若干低い)

代表的な社会因子・環境因子の相関分析

(その2 : CO2排出量と社会因子)

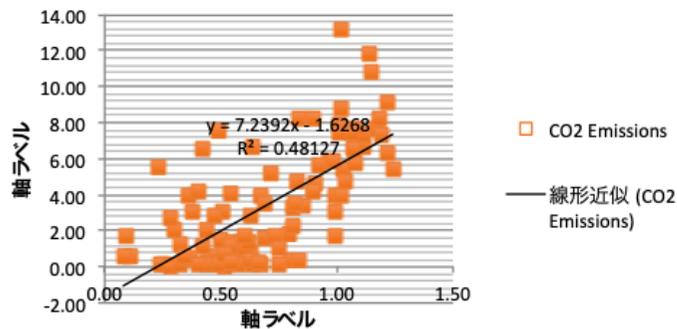
CO2 Emissions/ Education



CO2排出量 : 教育の高さ

高い教育レベルはCO2排出量
を増加させる？

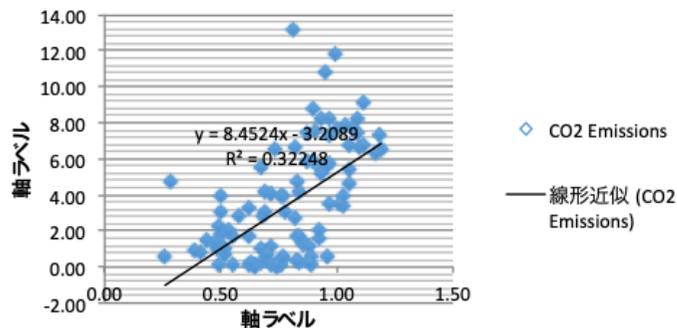
CO2 Emissions/ Democrtic Quality



CO2排出量 : 民主主義の質

民主主義の質が高まると、
CO2排出量は増加？

CO2 Emissions/ Equality

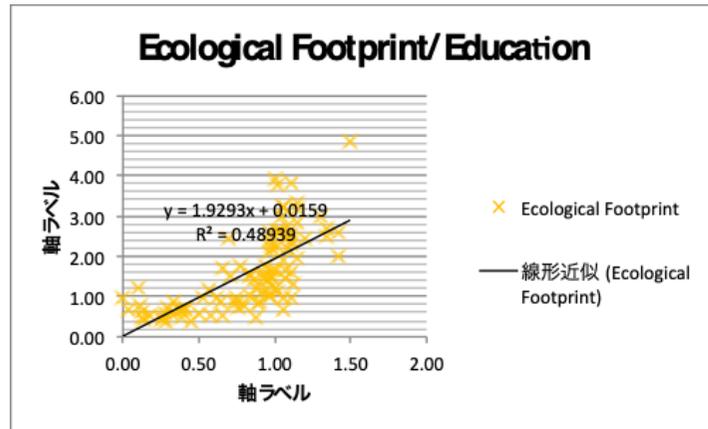


CO2排出量 : 平等

平等な社会は、CO2排出
量を増加させる？

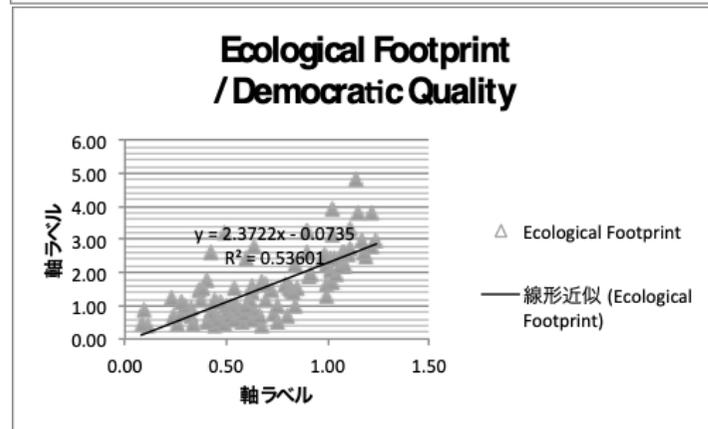
代表的な社会因子・環境因子の相関分析

(その3：エコロジカル・フットプリントと社会因子)



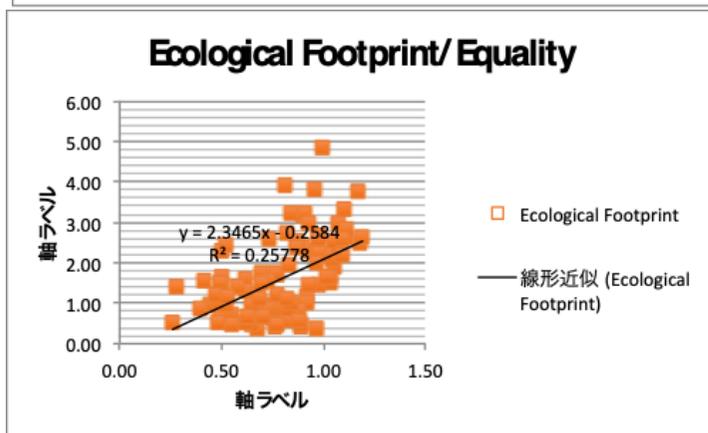
エコロジカルFP : 教育の高さ

教育のレベルが上がると、
環境負荷が高まる？



エコロジカルFP : 民主主義の質

民主主義の質が高まると、
環境負荷は高まる？



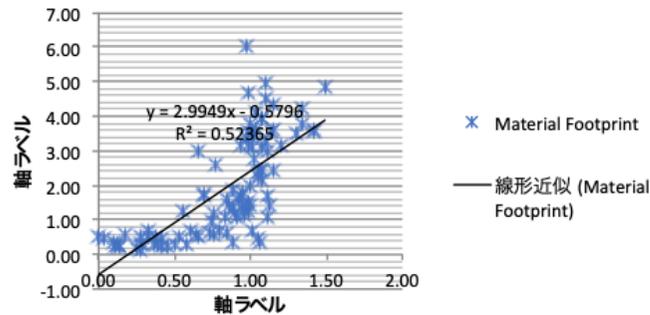
エコロジカルFP : 平等

社会が平等になるほど、環境
負荷は高まる？

代表的な社会因子・環境因子の相関分析

(その4：マテリアル・フットプリントと社会因子)

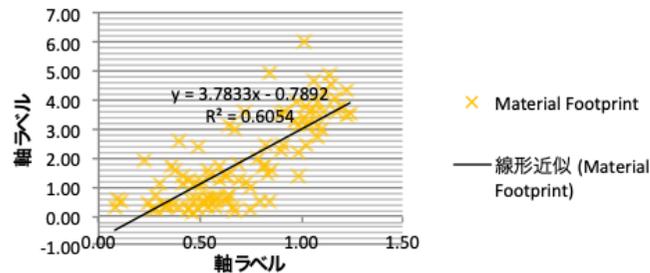
Material Footprint/ Education



マテリアルFP : 教育の高さ

教育レベルの高さは物質の過剰使用に繋がる？

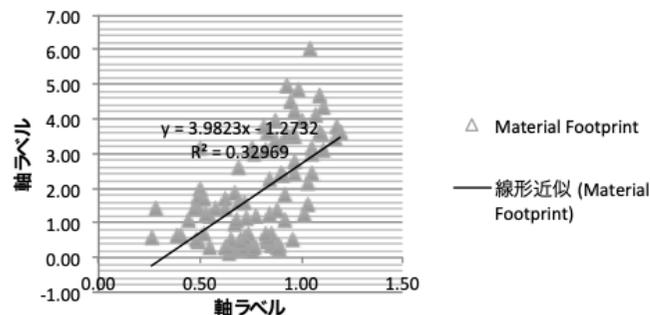
Material Footprint / Democratic Quality



マテリアルFP : 民主主義の質

民主主義の質は、物質の過剰使用に依存している？

Material Footprint/ Equality



マテリアルFP : 平等

社会的平等は、物質の過剰使用に依存している？

分析のまとめ

	相関要素		重相関係数= R^2	相関係数= R	評価R
社会要素間	Education	Democratic Quality	0.38617	0.6214	かなり
	Euqality	Democratic Quality	0.24366	0.4936	かなり
	Euqality	Education	0.18411	0.4291	かなり
環境・社会要素間	CO2 Emission	Education	0.53249	0.7297	強い
		Democratic Quality	0.48127	0.6937	かなり
		Euqality	0.32248	0.5679	かなり
	Ecological Footprint	Education	0.48939	0.6996	かなり
		Democratic Quality	0.53601	0.7321	強い
		Euqality	0.25778	0.5077	かなり
	Material Footprint	Education	0.52365	0.7236	強い
		Democratic Quality	0.60540	0.7781	強い
		Euqality	0.32969	0.5742	かなり

Rの意味	0.0~0.2	殆ど相関関係無し
	0.2~0.4	やや相関関係あり
	0.4~0.7	かなり相関関係あり
	0.7~1.0	強い相関関係あり

- 単純に考えると、近代が求めて来た諸要素が高まる程、環境負荷は増大、あるいは、環境に負荷かけることで、“近代”の理想を構築
- 近代が求めている理想が悪いのではなく、**手法に問題がある？**
- あるいは、近代そのものに**明確な問題がある？**
- まずは“近代”が求めて来たものを精査し、近代社会の構造を分析する必要がある
(これが、リーズ大学が求めて来た結論か??)

国破れて山河あり？

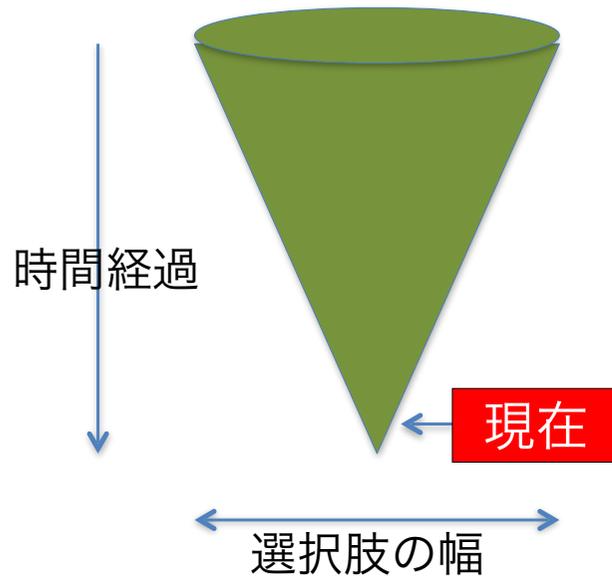
- ・ 先進諸国（西欧近代文明）破れて山河あり？
 - ・ 近代西欧文明の破局？
 - ・ 中国、インド、南米、イスラム諸国等の反米勢力の拡大
 - ・ 新たな世界秩序（反グローバリズム）
 - ・ オーストリアをヒントに
 - ・ 皆さんは、オーストリア製のもの、何か持っていますか？
 - ・ ロシア燃料依存をせず、木質バイオマスへ
 - ・ 大多数の人は、生まれたところで死ぬ社会
 - （cf. アメリカ：生涯で、平均11回の引っ越し（"Local is our Future"より））
 - ・ 今、日本の最大のそして最後の資源は、地域（里山）にある！
 - ・ 耕作放棄地、森林資源を最大限使用し、食、エネルギーの自給を！
- ⇒ 「里山資本主義」

最後に

今後の選択肢はどれだけあるか . . .

皆さんにどの程度の選択肢があるか？

《社会全体の選択肢》



《参考：『論語』》

学に志す (15才)

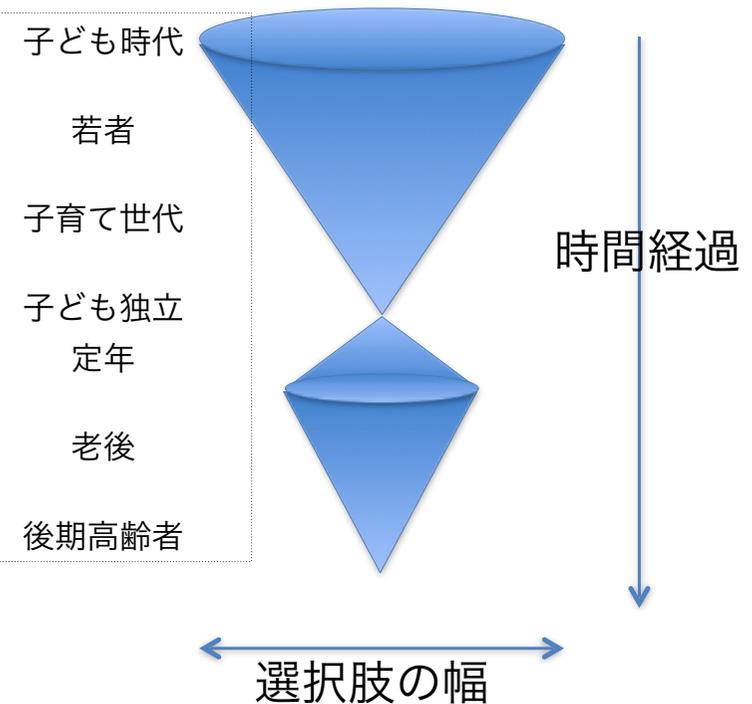
三十にして、立つ
四十にして惑わず

五十にして天命を知る

人の声に耳従う(60)

意のままに動けども
矩を超えず(70)

《一般的（皆さん？）選択肢》



◆結論

- ・ 時間経過に従い選択肢は減少
- ・ 決断は早ければ早いほどいい！
（by “Natural Step”(Sweden)
（『成長の限界』（ローマクラブ）

◆結論

- ・ 普通の人は無理せず、できる範囲で！！
- ・ 思いあまった人の選択肢は無量大！！！！
（世の中結構豊かなので、死ぬことはない）

ヘレナ・ノバーク・ホッジの言葉

環境活動に関わる多くの方は、次の2種類

- ・ 現場を持たず、政府に政策提言するグループ
- ・ 田舎に暮らし、幸せを得るグループ

どちらも、一面的活動！！

“**Big Picture Activism**”（大局的見地で行動すること）

田舎に拠点を作る、あるいは強い繋がりを作ることができたら、
次は、**社会を変える**活動をしてください！！

農山村の豊富な資源にいち早く気づいた皆さん、
是非、行動を起こしましょう！！

ご清聴ありがとうございました